

1033 9784254610666 朝倉書店
社会 **災害食の事典**
 一般社団法人日本災害食学会、一社日本災害食学会 監修

税込価格7,150円

災害に備えた食品の備蓄や利用、栄養に関する知見を幅広い観点から解説。供給・支援体制の整備、事例に基づく効果的な品目選定、高齢者など要配慮者への対応など、国・自治体・個人の各主体が平時に確認しておきたいテーマを網羅。



■2023年9月発行 ■A5・312ページ

1041 9784771038288 晃洋書房
社会 **中国と日本における農村ジェンダー研究**
 堀口正 著、大橋史恵 編著、南裕子 編著、岩島史 編著

税込価格4,180円

1950年代から60年代の中国と日本において農村社会と女性の生活はいかに変化したのか？ 医療、教育、ケア、財産所有、労働、政治参加などのあり方に焦点をあてた既存研究の特徴を明らかにするとともに、研究の空白をさぐる一冊。



■2024年3月発行 ■A5・248ページ

1034 9784254500363 朝倉書店
社会 **災害復興学事典**
 日本災害復興学会 編

税込価格6,930円

災害復興に関する理論と復興支援の実践を平易に解説する中項目事典。1章から5章まではテーマ別に各章15項目程度のトピックと関連コラムを掲載し、事例編では国内外における災害と復興の取り組みを紹介する。【内容】復興とは何か／被災者支援／地域社会・経済再生／復興まちづくり／事例編。



■2023年9月発行 ■A5・308ページ

1042 9784771025523 晃洋書房
社会 **新版 プリーモ・レーヴィへの旅**
 徐京植

税込価格3,300円

アウシュヴィッツを生き延びたユダヤ人と、在日朝鮮人。現代世界の惨禍をくぐり抜け、人間の根拠を凝視しつづけた二人の作家の、時空を超えた真摯な対話のなかに、私たちが信を置くべき、未来への手がかりがある。



■2014年9月発行 ■四六・292ページ

1035 9784272361014 大月書店
社会 **制度から生まれる連帯の力**
 高林秀明

税込価格5,500円

普遍的制度こそが、人々の連帯を生み出していく。岩手県沢内村（現・西和賀町）やスウェーデンにおける先駆的な事例検討と、大牟田・宮古島のオーラルヒストリーから、労働と生活の権利を実現する参加と自治へと、人々の主体性を起動させる力を読み解いていく。



■2024年3月発行 ■A5・232ページ

1043 9784771028432 晃洋書房
社会 **代替養育の社会学**
 藤岡公太

税込価格4,400円

施設養護における養育をみることで集団性、個性、家族性についての検討すること、子育ての社会化をめぐるこれまでの議論が家族等が中心の問題構制をとってきた背景の考察という二つの視点から展開。



■2017年2月発行 ■菊・192ページ

1036 9784272211326 大月書店
社会 **韓国社会運動のダイナミズム**
 三浦まり、金美珍 編

税込価格2,860円

80年代の民主化闘争から近年のMeToo運動まで、社会を変える活力と戦略性を備えた韓国の市民・社会運動。女性運動、労働組合、革新政治との協同など、歴史的背景と豊かな実践例を各分野の当事者・専門家らが報告。



■2024年4月発行 ■四六・304ページ

1044 9784771035799 晃洋書房
社会 **女性の仕事と日本の職場**
 寺村絵里子

税込価格4,510円

日本の民間企業における企業文化・職場風土・雇用慣行は、働く女性の就業・出生行動にどのような影響を与えているのか。また、「職場の雰囲気」はいかなる要素で醸成されるのか。学際的なアプローチと新たな理論を用いて、理論と実証の両面から女性の労働と職場規範の関係を明らかにする。



■2022年2月発行 ■A5・208ページ

1037 9784762832543 北大路書房
社会 **〈生活一文脈〉理解のすすめ**
 宮内 洋、松宮 朝、新藤 慶、打越正行 著

税込価格2,970円

生身の身体を伴った人間と同じく生活する人間が理解するとはどういうことか？ 乳幼児期の食（共食の体験）、青年期の労働（沖縄のヤンキー）、成人期の政治行動（市町村合併）、老年期の社会関係（孤独・孤立）を通して考える。



■2024年4月発行 ■四六・208頁

1045 9784771036215 晃洋書房
社会 **酒 日本に独特なもの**
 ニコラ・ボームール／寺尾仁 監訳

税込価格4,180円

日本酒とは何か。フランス人である著者が、日本の歴史とアイデンティティの中に深く刻み込まれた「酒」をワイン文化と比較しながら紐解いていく。日本酒の危機と国際化、生産地保護などこれから取り組まれるべき課題とともに、日本酒の魅力を語り尽くす。



■2022年5月発行 ■A5・290ページ

1038 9784875025689 工作舎
社会 **奴隷たちの秘密の薬**
 ロンダ・シービンガー／小川眞里子 他 訳

税込価格4,950円

医学が「科学」になろうとしていた18世紀のカリブ海植民地。植物を使いこなし、独自の治療法を編み出した奴隷や先住民。彼らの医療知識を評価する一方で、その秘密を開示せよとするヨーロッパ医師。知をめぐる交流と葛藤、搾取と抵抗の相互関係を科学史家ロンダ・シービンガーが分析する。



■2024年9月発行 ■A5・368ページ

1046 9784771036772 晃洋書房
社会 **若者の貧困を拡大する5つのリスク**
 日下部元雄

税込価格4,180円

本書は、これまでの社会調査で捉えにくかったホームレスやひきこもりがちな人々をも調査することができるCCS調査法を独自に開発。いじめ・不登校・孤独など世代間の変化を分析することで、どのようなリスクが貧困へ結びついているのか、それを防ぐ要因とは何かをデータに基づき総合的に明らかにする。



■2023年3月発行 ■A5・252ページ

1039 9784771038264 晃洋書房
社会 **止まり木としてのゲストハウス**
 鍋倉咲希

税込価格5,060円

ゲストハウスの長期間のフィールドワークと、モビリティ研究の丹念な整理を通じて、旅先で見知らぬ他者と出会い、かかわることの意味を探る。「流動」の時代のつながりを問い直す、新しい観光社会学。



■2024年2月発行 ■A5・266ページ

1047 9784771037229 晃洋書房
社会 **法実践の解剖学**
 樫田美雄、北村隆憲、米田憲市、岡田光弘、曾場尾雅宏

税込価格7,260円

実際の法実践のコミュニケーションを、ビデオ映像分析とフィールドワークによって、リバース・エンジニアリングのように「解剖」して「臨床知」へと開く。臨床法教育や「裁判のIT化」研究に貢献する、画期的な一冊。



■2023年2月発行 ■A5・296ページ

1040 9784771038523 晃洋書房
社会 **撤退学の可能性を問う**
 堀田新五郎 編著、林尚之 編著／安村克己、作野広和、他

税込価格3,960円

既存の社会システムを持続させる限り、地球温暖化も少子化も地方衰退もどまるところを知らず、いつか破局的な事態が訪れはしないか？ 大事なものは、既存システムの「持続可能性」ではない。そこからの「撤退」である。いまこそ「撤退」を「学ぶ」ことの意義と可能性が問われなければならない。



■2024年6月発行 ■A5・336ページ

1048 9784771037137 晃洋書房
社会 **「水子供養」の日台比較研究**
 陳宣聿

税込価格8,030円

これまで、台湾の「水子供養」は日本から伝来したものと言われてきたが、それは本当だろうか？ 比較研究で「メイド・イン・ジャパンの水子供養」を再考するとともに、現代社会における胎児観の変化を紐解く。



■2023年2月発行 ■A5・320ページ

1049 9784771037120 晃洋書房
社会 **若者たちはなぜ悪さに魅せられたのか**
 荒井悠介
税込価格7,040円
 20世紀末から21世紀初頭にかけ、渋谷センター街に集団でたむろしていたギャル・ギャル男と呼ばれた若者たち。彼らは渋谷のストリートでなにを学び、なにをその後の人生に活かしていったのか。トップ集団のリーダーとして関わり、20年におよぶ追跡から迫る、圧巻のエスノグラフィ。

■2023年2月刊行 ■A5・336ページ

1057 9784790717942 世界思想社
社会 **「みんな」って誰?—災間と過疎をのびのび生きる**
 宮本匠
税込価格1,870円
 人口減少と高齢化が進む社会で、災害に見舞われた地域は活力をどう取り戻したか。「みんな」(=空気)の力を知り、右肩下がりの時代を豊かに生きるための実践的ガイド。20年にわたる実践研究に基づき、組織と自分を変える新しい視点を提供。

■2024年10月刊行 ■四六・176ページ

1050 9784771034686 晃洋書房
社会 **ビデオ・エスノグラフィーの可能性**
 櫻田美雄
税込価格6,050円
 ビデオの緻密さと専門的知識の奥行きを組み合わせ現場を解明する社会学の新しい研究方法を提唱。知識提供の学問ではなく、感受性向上のための学問としてのビデオ・エスノグラフィー。その理論と実践、意義や価値を詳解する。

■2021年2月刊行 ■A5・224ページ

1058 9784790717904 世界思想社
社会 **中東を学ぶ人のために**
 末近浩太、松尾昌樹 編
税込価格2,750円
 全体像を一気につかむ、知の見取り図。歴史、宗教、ジェンダー、石油経済、ビジネス、紛争、難民——中東のダイナミズムを、16の論点から解き明かす。最新の研究に基づき必読の入門書。

■2024年6月刊行 ■四六・304ページ

1051 9784771035652 晃洋書房
社会 **職業婦人の歴史社会学**
 濱貴子
税込価格7,370円
 職業婦人と呼ばれた女性たちの実態・表象分析から、ジェンダー秩序の形成と変容のプロセスを、歴史社会学的に明らかにする。

■2022年2月刊行 ■A5・320ページ

1059 9784790717881 世界思想社
社会 **キャリアに活かす雇用関係論**
 駒川智子、金井郁 編
税込価格2,420円
 働きがいのある人間らしい仕事の実現へ。経済社会の変化と人々の価値観の多様化が、性別に基づく雇用管理に変化を迫る。就職から始まるキャリアの形成過程をジェンダーの視点から分析し、現状・課題・解決への道筋を示す。働くすべての人の必携書。

■2024年1月刊行 ■A5・246ページ

1052 9784788720046 時事通信社
社会 **70年代講演録から読み解く楽観の時代**
税込価格3,300円
 危機の中で日本はいかに生きようとしてきたのか——第一線で活躍した政治家・財界人の講演録から1970年代を読み解く。戦後日本を丁寧に振り返りながら、70年代の再定義を試みる「御厨貴×村井良太対談」や充実した解説も収録。今を生きる政治・経済の専門家から学生に至るまで必読の書。

■2024年12月 ■四六・364ページ

1060 9784790717874 世界思想社
社会 **基礎ゼミ 社会福祉学**
 與那嶺司、渡辺裕一、永野咲 編
税込価格1,980円
 誰もが幸せに生きられる社会って、どんな社会? どうすれば実現できる? 子どもや高齢者からマイリティまで、生きづらさを抱える人が、社会とどんなつながりを持ちうるかを探究する。読んで、書いて、話して、支える営みを具体的に学べる入門書!

■2023年11月刊行 ■A5・184ページ

1053 9784393499177 春秋社
社会 **改訂版 エスノグラフィー入門 (現場)を質的研究する**
 小田博志
税込価格3,520円
 人々が生きる現場をどう内側から理解し深めていくか。医療・介護・福祉・教育等、ヒューマンサービスの現場のみならず、マーケティング分野でも必須の調査手法をきめ細かく紹介し、実践に役立つ方法論を提示。長らく最適な入門書として幅広く支持されてきた名著、全面的な改訂版!

■2023年9月 ■A5判・376ページ

1061 9784790717775 世界思想社
社会 **はじめての社会調査**
 三井さよ、三谷はるよ、西川知享、工藤保則 編
税込価格2,640円
 質的調査と量的調査をバランスよく学べる究極の入門書!——人々の思いや暮らしのリアリティを知ることとおとせ、他者と社会の多様な姿を発見していく社会調査。この一冊から調査の第一歩を踏みだそう。社会調査士カリキュラムのA・B科目に対応。

■2023年3月刊行 ■A5・232ページ

1054 9784787235473 青弓社
社会 **〈メガイイベントの遺産〉の社会学**
 石坂友司、小澤考人、金子史弥、山口理恵子 編著
税込価格4,180円
 私たちは東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会というメガイイベントのように向き合ったのか。オリパラの現代的な構造や役割を押さえ、大会の理念、政治、インフラ、都市、競技場、ボランティア、ホストタウンなどの事例から、正負両面のレガシー(遺産)を多角的に検証する。

■2024年10月刊行 ■A5・348ページ

1062 9784790717782 世界思想社
社会 **ジェンダーで学ぶメディア論**
 林香里、田中東子 編
税込価格2,310円
 メディアについて考えるとき、「ジェンダー」は最適な拡大鏡になる。メディアの思想、インターネット、マスメディアとジャーナリズム、メディア文化——メディア論の基礎をジェンダーと多様性の視点から学ぶ、これからの入門書。

■2023年3月刊行 ■四六・264ページ

1055 9784787235367 青弓社
社会 **トランスジェンダー Q&A**
 高井ゆと里、周司あきら
税込価格1,980円
 「なぜ性別が社会で重視されるのか?」「トランスジェンダーの人たちが直面している困難は?」「トランス差別・ヘイトがなぜ跋扈しているのか?」。いまの社会がどうなっていて、トランスジェンダーの人々がどんなことに困っていて、それを解決するには何が必要なのか。Q & A形式でわかりやすく解説。

■2024年5月 ■A5・196ページ

1063 9784794227348 草思社
社会 **世界の本当の仕組み**
 パーツラフ・シュミル、柴田裕之 訳
税込価格2,860円
 徹底的な数値思考により、私たちの将来の決定要因である7項目を検証。「世界は数年以内に滅びる」「技術革新が近い将来にすべてを解決する」のような両極端な主張を一刀両断し、私たちにいまこそ必要なより現実的・建設的な未来を予測する!全米ベストセラー。

■2024年9月刊行 ■四六判・448ページ

1056 9784790717898 世界思想社
社会 **ローカルボクサーと貧困世界(増補新装版)**
 石岡丈昇
税込価格3,960円
 国際ボクシングマーケットに組み込まれていくボクサーたちの、身体に刻まれた生き方を、マニラのジムへの住み込み調査によって克明に描き出す。岸政彦氏による解説、調査対象となったボクサーたちのその後の人生を描く「後章」を加えた、待望の増補新装版。

■2024年1月刊行 ■A5・396ページ

1064 9784469268294 大修館書店
社会 **社会疫学(上)**
 リサ・F・パークマン、イチロー・カワチ、M・マリア・グリモール 編
税込価格6,160円
 「上流」にある健康の社会的決定要因に挑む!健康格差、ソーシャル・キャピタル、行動介入、子どもの貧困、働き方改革、日本が直面する課題解決のヒントがここに。イチロー・カワチ教授(ハーバード公衆衛生大学院)の人気講義「Society and Health」の指定教科書待望の邦訳。

■2017年9月刊行 ■A5・418ページ

1065 9784469268300 大修館書店

社会 **社会疫学(下)**
リサーチ・パークマン、イチロー・カワチ、M・マリア・グリモール 編

税込価格6,160円

研究を政策につなげる！ 行動経済学を応用した保健対策、ライフコース・アプローチ、社会的決定要因が健康に影響を及ぼす生物学的メカニズム、社会を動かすアドボカシーまで。イチロー・カワチ教授(ハーバード公衆衛生大学院)の人気講義「Society and Health」の指定教科書待望の邦訳。



■2017年9月発行 ■A5・434ページ

1073 9784589043665 法律文化社

社会 **日本の内航海運と事故防止**
竹本七海

税込価格6,490円

自動車・鉄道など貨物輸送の約4割を占めている内航海運。内航海運のこれまでの歩みや国の海運政策を振り返り、内航海運業が抱える問題や特質を明らかにする。また船舶事故や労働災害、安全確保に関する公的制度を分析・検討のうえ、事業者による事故防止に向けた課題と展望を示す。



■2024年10月発行 ■A5・270ページ

1066 9784480816900 筑摩書房

社会 **大阪の生活史**
岸政彦 編

税込価格4,950円

150人が語り、150人が聞いた大阪の人生。大阪に生きる人びとの膨大な語りを1冊に収録した、かつてないスケールで編まれたインタビュー集。



■2023年11月 ■A5・1280ページ

1074 9784621308875 丸善出版

社会 **ジェンダー事典**
ジェンダー事典編集委員会 編

税込価格26,400円

「ジェンダー」に関する基本的なトピックから、学術・研究上、また日常生活における身近なトピックまで、全18章345項目で網羅的に解説。



■2024年1月発行 ■A5・800ページ

1067 9784480816832 筑摩書房

社会 **東京の生活史**
岸政彦 編

税込価格4,620円

「150人が語り、150人が聞いた、東京の人生」。いまを生きるひとびとの膨大な語りを一冊に収録した、かつてないスケールで編まれたインタビュー集。紀伊國屋じんぶん大賞2022受賞作。



■2021年9月発行 ■A5・1216ページ

1075 9784621307540 丸善出版

社会 **環境社会学事典**
環境社会学会 編

税込価格26,400円

人間社会とその周辺の自然環境との相互作用を社会や人々の側から検討する学問である「環境社会学」。多くのリスクに直面している時代だからこそ社会にとって重要な意味を持つ、環境社会学の視座やアプローチ、これまでの研究蓄積、そして今後の展開を収載している。



■2023年3月発行 ■A5・742ページ

1068 9784571420849 福村出版

社会 **障害児の虐待死問題**
川崎二三彦 編著

税込価格6,050円

(副題) 事例の分析と障害児支援・家族支援
障害が虐待の動機や要因になることがある。児童虐待死の検証報告の蓄積から障害児の虐待死事例を抽出・分析。その実態と支援の状況を明らかにし、障害児の虐待防止を考える。



■2024年12月発行 ■A5・238ページ

1076 9784621308349 丸善出版

社会 **家族社会学事典**
日本家族社会学会 編

税込価格26,400円

日本家族社会学会編集のもと、家族に関する多岐にわたるトピックを網羅的に扱った本邦初の「読む」中項目事典。「家族社会学」という学問についての説明から、家族の歴史と比較、そして現代の家族が直面する様々な問題について第一線の研究者が編集・執筆。



■2023年12月発行 ■A5・754ページ

1069 9784571410789 福村出版

社会 **アートベース・リサーチ・ハンドブック**
パトリシア・リーヴァー／岸磨貴子、川島裕子、荒川歩、三代純平 監訳

税込価格11,000円

創造的なアートの手法を活用し研究課題に取り組む実践が、学問領域を超えて進展しつつある。様々な表現形式を駆使した実例をもとにその哲学から方法、評価までを展望する。



■2024年9月発行 ■B5・810ページ

1077 9784621306659 丸善出版

社会 **数理社会学事典**
数理社会学会 数理社会学事典刊行委員会 編

税込価格24,200円

数学的論理を用いて社会現象を記述し説明することを目的とする「数理社会学」。データサイエンスの一翼を担う本分野の事典は、現代社会において必携のものである。



■2022年8月発行 ■A5・782ページ

1070 9784571410697 福村出版

社会 **加速する社会**
ハルトムート・ローザ／出口剛司 監訳

税込価格6,930円

(副題) 近代における時間構造の変容
近代の技術革新は、なぜ人々を時間欠乏から解放しないのか？ 近代社会のパラドクスに潜む加速の論理を解明し、その起源や個人・集団の生への影響を考察した理論書の待望の邦訳！



■2022年7月発行 ■A5・598ページ

1078 9784623096299 ミネルヴァ書房

社会 **新しい地域福祉の「かたち」をつくる**
伊藤葉子、川村岳人、中田雅美、橋川健祐、三好慎之 編著

税込価格8,800円

5つのテーマ(コミュニティ・居住福祉・地域共生社会・地域包括ケア・専門職性)を、日本を含むアジアの事例を基に分析。「福祉コミュニティ」を創造する上でソーシャルワーカーなどの専門職が果たすべき役割と特に重視すべき支援対象を、ソーシャルインクルージョンを踏まえ考察。



■2024年10月発行 ■A5判・414ページ

1071 9784831877833 法蔵館

社会 **国際理解には宗教がほぼ半分**
三木英

税込価格2,400円

「日本社会の真光に光が当たっている」(釈尊宗氏)。技能実習生をはじめ、増加しつつある身の回りの外国出身者がどんな人なのか、どんな暮らしをしているのか気になりませんか？その信仰を理解することが一番の近道です。



■2024年11月 ■四六・256ページ

1079 9784623096749 ミネルヴァ書房

社会 **ジェンダーと平等**
金子勇、吉原直樹 代表編者/江原由美子 編著

税込価格3,850円

最前線で活躍する社会学者たちが、社会問題や社会運動等の現実社会の動きや、他の学術領域の研究にも言及しつつ、社会理論や労働、移民やセクシュアリティの各分野でその変革の経路を辿りなおすとともに、今後の展望を描き出していく。



■2024年11月発行 ■A5判・308ページ

1072 9784589043757 法律文化社

社会 **家族と病い**
比較家族史学会 監修/田間泰子、土屋敦 編

税込価格5,940円

シリーズ【(家族)のかたちを考える】第2巻。〈病い〉という視点から家族の変容を捉え、近代化が「家族と病い」に与えた影響と現代の課題を考察し、家族の本質に迫る。



■2024年12月発行 ■A5・266ページ

1080 9784623097753 ミネルヴァ書房

社会 **ネットワークとしてのソーシャル・キャピタル**
ナン・リン、カレン・クック、ロナルド・S・バート 編著/渡辺深 訳

税込価格6,050円

世界的に活躍する研究者が集い、理論と実践の両面においてその研究成果を問うた古典的論集。ネットワークとの関連に着目しつつソーシャル・キャピタル概念の理論的基盤を確認したうえで、労働市場やコミュニティなどを対象とした領域で実証研究を展開し、この概念が持つ豊かな可能性を明らかにする。



■2024年11月発行 ■A5判・400ページ

1081 9784623096770 ミネルヴァ書房

社会 **情報とメディア**
金子 勇,吉原直樹 代表編者/正村俊之 編著

税込価格3,850円

情報メディアに関する研究は、自然科学を含む多様な学問分野のなかで発展してきた。AIやメタバース等の新たなメディアが出現した状況を迎えるため、これまで蓄積された知を総動員しつつ再構築することが求められる。本書では、他分野の知見を視野に入れながら総括し、今後の展望を描く。

■2024年3月刊行 ■A5判・312ページ



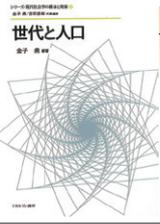
1082 9784623096756 ミネルヴァ書房

社会 **世代と人口**
金子 勇,吉原直樹 代表編者/金子 勇 編著

税込価格3,850円

本書では「世代」概念を大幅に拡張して、生と性、家族、コミュニティ、時代認識にまで応用し、「人口変動」や福祉コミュニティなどの最新の研究を展開する。さらに実践的研究を指向して、「世代会計」を軸とした時代が抱える社会問題を解明し、処方箋の提示も試みた。

■2024年6月刊行 ■A5判・314ページ



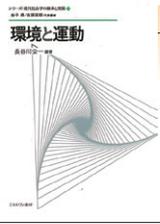
1083 9784623096763 ミネルヴァ書房

社会 **環境と運動**
金子 勇,吉原直樹 代表編者/長谷川公一 編著

税込価格3,850円

社会運動は市民社会の「声」であり、社会問題のすぐれた社会的表現であるとともに、社会変革の原動力でもある。本書は、環境研究や社会運動研究の国内外の理論的・実践的蓄積を踏まえ、そこに潜勢力をもった創造的な営為を見出し、意味づけをはかる社会学的な〈まなざし〉を提示する。

■2024年8月刊行 ■A5判・264ページ



1084 9784623097258 ミネルヴァ書房

社会 **ソーシャルメディア時代の「大衆社会」論**
津田正太郎,鳥谷昌幸,山口 仁,山腰修三 編著

税込価格3,850円

これまで大衆とマス・メディアに関しては盛んに語られてきたが、SNSをはじめメディアが多様化し、マスとメディアの関係が変容した今日ではリアリティを失いつつある。本書はこのマス 概念を再検討、再構築することで、現代社会をメディア側から見通す手がかりを探る。

■2024年4月刊行 ■四六判・320ページ



1085 9784623094769 ミネルヴァ書房

社会 **コミュニティを変えるアクションリサーチ**
ランディ・ストッカー/帯谷博明,水垣源太郎,寺岡伸信 訳

税込価格5,500円

本書は、コミュニティを変えるためにコミュニティ住民自身が成果を活用できるリサーチを行うことを促す一書。アメリカの大学で長く地域の協働プロジェクトに携わってきた著者が、コミュニティの人々が主体的に参加するリサーチとはどのようなものかを示す。

■2023年1月刊行 ■A5判/346頁



1086 9784623096374 ミネルヴァ書房

社会 **都市とモビリティーズ**
金子勇,吉原直樹 代表編者 吉原直樹 編著

税込価格3,850円

本書は、蓄積されてきた先行研究を丁寧に検証したうえで、階級構造、コミュニティ、政治、文化との関わりから新時代に向けた理論の構築を試みる。その最前線で活躍する研究者が結集し、日本の都市社会学の到達点と今後の展望する一冊。

■2023年9月刊行 ■A5判/264頁



1087 9784623096527 ミネルヴァ書房

社会 **福祉と協働**
金子勇,吉原直樹 代表編者 三重野卓 編著

税込価格3,850円

高齢化、人口減少など、福祉に注目が集まるいま、今後を考えるうえでのキーワードとなる共生、協働についてを検証する必要性が高まっている。本書では、実証的、計量的な調査結果、および統計データを駆使することより、現時点を確認するとともに、将来の課題の解決に向けた方策を提示する。

■2023年9月刊行 ■A5判/256頁



1088 9784642014823 吉川弘文館

社会 **戦後沖縄生活史事典 1945-1972**
川平成雄,松田賀孝,新木順子 編

税込価格8,800円

米軍統治下の戦後沖縄で、激動の波に翻弄されながらもたくましく生きた人びとの暮らしを知る事典。米軍本島上陸から27年後の沖縄返還まで、生活に深く関わった出来事 111 項目を政治・経済・社会・娯楽・食・伝統工芸など多彩なテーマで紹介。随所にコラムをちりばめ、参考文献や索引を付載。

■2022年8月 ■菊・500ページ



法律・政治

法律・政治



1089 9784750358420 明石書店

法律・政治 **リベラルな帝国アメリカのソーシャル・パワー**
牧田東一 著

税込価格9,900円

アメリカのフォード財団のインド、インドネシア、ビルマ、日本などアジア各国での 1950 年から 1970 年代における活動・介入について、その背景や意図を膨大な資料に基づき分析。リベラルな帝国アメリカのソーシャル・パワーを概念化した貴重な一冊。

■2024年12月刊行 ■A5判 644ページ



1090 9784750357409 明石書店

法律・政治 **高等教育改革の政治経済学**
田中秀明,大森不二雄,杉本和弘,大場淳 著

税込価格4,950円

知識基盤社会における高度人材の育成とイノベーション創出に求められる高等教育改革とはどのようなものか。諸外国と日本の大学改革の成果と課題を政治経済学的な視点から比較評価し、日本の改革の失敗の本質を見定め、異なる改革の方向性と具体策を明らかにする。

■2024年3月刊行 ■A5判・448ページ



1091 9784750515434 亜紀書房

法律・政治 **新訂第5版 安全保障学入門**
防衛大学校安全保障学研究会

税込価格3,850円

平和安全法制など最新の課題を盛り込み定評のロングセラーを全改訂。新たに「勢力均衡と同盟」「覇権」「国際協力の理論」の章を加えた決定版。われわれをめぐる“脅威”の正体を明らかにし、どう考えるべきかの見取り図を提示する。

■2018年8月刊行 ■A5・528ページ



1092 9784313051034 学陽書房

法律・政治 **逐条国家公務員法 (第2次全訂版)**
吉田耕三,尾西雅博 編

税込価格26,400円

国家公務員法の逐条解説書。法の仕組みと変遷を示すと共に、実務者に必要な各条文の沿革、詳細な規則までを含めた解釈と運用を解く唯一の定本。令和 5 年から段階的に引き上げられる定年延長制度他、前版 2015 年以降の改正を網羅した最新版。

■2023年6月刊行 ■A5・1488ページ



1093 9784313113114 学陽書房

法律・政治 **法令用語辞典 (第11次改訂版)**
大森政輔 共編

税込価格11,000円

歴代内閣法制局長官の編になる信頼の法律辞典! 「こども家庭庁」「拘禁刑」「所有者不明土地」「新型コロナウイルス感染症」など新規収録した、7年ぶりの大幅改訂版。法律に携わる研究者や実務家、公務員に必携の書!

■2023年3月刊行 ■A5・840ページ



1094 9784877988678 現代人文社

法律・政治 **和歌山カレーヒ素事件 判決に見る裁判官の不正**
河合潤 著

税込価格2,420円

「和歌山毒物カレー事件」は、和歌山地裁で死刑判決(2002年)が下され、最高裁(2009年)で死刑が確定した。本書では、分析化学の研究者である河合潤・元京都大学教授が、第一審から最高裁までの判決理由をつぶさに検討し、裁判官によってつけられた冤罪であることを証明する。

■2024年10月刊行 ■A5・152ページ



1095 9784877988708 現代人文社

法律・政治 **だから、ワタシは「罪に問われた人たち」と生きる。**
木下大生,丸山泰弘 編著

税込価格2,750円

罪を犯し刑務所に入所した人は、出所後は地域社会で生活を送ることになる。そういった人たちと関わろうとするソーシャルワーカー、公認心理師、臨床心理士、刑事弁護人、依存症当事者・依存症回復施設職員、刑務官(元)・看護師、研究者(犯罪学・刑事政策)による対談を収録。

■2024年11月刊行 ■A5・210ページ



1096 9784877988753 現代人文社

法律・政治 あなたの「？」は人権問題かもしれない
ヒューマンライツナウ 編/阿部浩己、小川隆太郎 責任編集

税込価格2,530円

「自分の命や体を守る」といった身の回りの事柄から、「平和で自由な社会で暮らす」といった世界情勢まで、32個の疑問について、それを正そうとすることが国際人権基準によっても認められるものであることを明らかにする。

■2024年12月刊行 ■A5・218ページ



1104 9784771038462 晃洋書房

法律・政治 英国の地方分権
デレク・ヒレル、ポール・カーマイケル、デアレ・ヒーナン/ 箕輪允智 訳

税込価格6,160円

本書では、Brexit以前から地方分権を進めていた英国の、スコットランド・北アイルランド・ウェールズの3つの分権政府について、各国での基本的な歴史的背景、分権された権限の変化、財政関係、政府間関係、政策的違い等の視点から現在の状況を提示する。

■2024年6月刊行 ■A5・276ページ



1097 9784877988739 現代人文社

法律・政治 法廷弁護士
リチャード・ズイトリン 著/村岡啓一 訳

税込価格5,500円

著者の40年に及ぶ弁護士としてのキャリアを通じて経験した、有色人種に対するアメリカの司法制度に内在する差別を浮き彫りにする事件の推移や裏事情を書き記した。不条理で構造的な人種差別に直面しながらも、果敢に権力に立ち向かう人とそれを支えた法廷弁護士たちの物語。

■2024年11月刊行 ■A5・400ページ



1105 9784771028340 晃洋書房

法律・政治 明治初年の裁判
橋本誠一

税込価格7,480円

明治初年における裁判制度、とりわけ訴訟手続の歴史の変遷を「垂直手続構造から水平手続構造への移行過程」として法制史的に把握することを試みる。

■2017年5月刊行 ■A5・328ページ



1098 9784877988715 現代人文社

法律・政治 消費者は弱くてもいい、だからこそ強くなれる
住田浩史、高橋英弘、坂東俊矢 著

税込価格2,750円

消費者が「弱くてもいい」存在であることを前提に、消費者法の重要な考え方をできるだけわかりやすく解説。今、問題となっている消費者取引に関する被害を事例として取り上げ、それについて、消費者法を専門とする研究者、法律実務家の3人で、その問題点や解決方法について率直に語る。

■2024年11月刊行 ■A5・232ページ



1106 9784788718494 時事通信社

法律・政治 中国ビジネス法大全
射手矢好雄

税込価格3,960円

日本は中国とどう向き合うべきか。中国の法律制度を知るには、法律の条文だけでなく、中国という国の仕組み、中国共産党の指導の実態を知る必要がある。総論でざっくりと中国全体を解説し、各論ではじっくりと中国ビジネス法を詳述する。主要法令一覧や実務に役立つ図表も充実。

■2022年10月刊行 ■A5・500ページ



1099 9784877988692 現代人文社

法律・政治 袴田事件 死刑から無罪へ
小石勝朗 著

税込価格2,200円

再審で無罪判決——袴田事件は1966年の事件発生以来58年ぶりに雪冤を果たした。再審無罪までの審理の経過、袴田巖さんとお姉さんの雪冤の足跡と支援者の活動を追い、捜査や裁判の問題点を改めて検証する。再審法の不備をはじめ、50年以上前の死刑冤罪が現代に提起する教訓を浮き彫りにする。

■2024年10月刊行 ■四六・272ページ



1107 9784845118724 旬報社

法律・政治 二村一夫著作集 第1巻 日本労働史研究
二村一夫

税込価格6,600円

近現代日本の労働史・労使関係史研究において指導的役割を果たし、多大な貢献を果たした二村一夫の集大成。入手困難となった既刊本と英語版をあわせて再録。

■2024年3月28日 ■A5判上製・380ページ



1100 9784877988685 現代人文社

法律・政治 手錠腰縄による被疑者・被告人の拘束
山下潔 著

税込価格2,970円

日本における手錠腰縄の歴史、手錠腰縄に関する法規、諸外国の事情、手錠腰縄国賠訴訟の成果などを収録し、個人の尊厳と無罪推定の権利を踏みにじる手錠腰縄による拘束を廃止するために、弁護士や法曹関係者は何をすべきかを提言する。

■2024年9月刊行 ■A5・224ページ



1108 9784845118731 旬報社

法律・政治 二村一夫著作集 第2巻 鉱業労働史
二村一夫

税込価格8,800円

足尾銅山暴動を中心に、日本の鉱山労働に関する6本の論文を収録する。

■2024年5月28日 ■A5判上製・596ページ



1101 9784771038691 晃洋書房

法律・政治 紛争後社会と和解
月村太郎 編著

税込価格4,180円

紛争解決、国家建設のモデル的先鞭をつけたボスニアの現在から得られた知見は、様々な紛争後社会を考察する際に、貴重な手がかりを与えてくれるだろう。本書では紛争後ボスニアにおける和解の可能性を探り、現状を他の国との比較を通して立体的に描き出す。

■2024年9月刊行 ■A5・208ページ



1109 9784845118748 旬報社

法律・政治 二村一夫著作集 第3巻 高野房太郎とその時代
二村一夫

税込価格8,800円

労働運動の黎明期に組合の必要性を訴え、労働組合の結成と定着に寄与した高野房太郎の足跡。

■2024年10月12日 ■A5判上製・576ページ



1102 9784771036833 晃洋書房

法律・政治 パブリックマネジメント
マーク・H・ムーア/松野憲治 訳

税込価格6,050円

国内外の社会・経済の不確実性が高まる中で、パブリックマネージャーに求められる役割とは?豊富なケーススタディを通じて、政策決定の責任を負う行政官が、政策によって実現されるべき「公的価値」をどのように定め、その実現に向けて何をすべきかについての考え方を提示する。

■2024年9月刊行 ■A5・402ページ



1110 9784845118922 旬報社

法律・政治 西谷敏著作集 第1巻 労働法における法理念と法政策
西谷敏

税込価格7,150円

著作集全体の総論として位置づけ西谷敏の「基礎理論」を提示する。労働法における「理念」と「政策」、そして「自由」についての書き下ろしを含む西谷敏労働法理論の「基礎理論」。

■2024年4月30日 ■A5判上製・480ページ



1103 9784771038400 晃洋書房

法律・政治 シリア紛争と民兵
高岡豊

税込価格3,520円

一次資料を丁寧にひもとくながら、シリア紛争の場に現れた様々な民兵の動員メカニズム、民兵による占拠地の統治の実態、シリア政府による親政府民兵の起用が招いた同国の政治構造の変化を明らかにする。

■2024年3月刊行 ■A5・176ページ



1111 9784845118939 旬報社

法律・政治 西谷敏著作集 第2巻 ドイツ労働法思想史論
西谷敏

税込価格9,900円

労働組合とその活動にかかわる法思想の生成と展開の過程の全体像を描く。ドイツ集結的労働法の基本思想とは何か? わが国の労働法制・理論に決定的影響を及ぼしたドイツ集結主義的思想・理論の生成・展開・崩壊・再生・変容の全過程を描く。

■2024年7月2日 ■A5判上製・810ページ



1112 9784845118946 旬報社
法律・政治 西谷敏著作集 第3巻 労働法における個人と集団
 西谷敏

税込価格7,150円
 労働者の自己決定を起点に据えた「自律にもとづく連帯」として労働組合をどう捉える法理論。自己決定を理念とする労働法とは何か？戦後労働法学を、労働者個人の自由を重視する方向で見直すことによって、団結権論、労働協約論、争議権論を理論的に再構成することを提案。

■2024年8月14日 ■A5判上製・496ページ

1113 9784845118953 旬報社
法律・政治 西谷敏著作集 第4巻 規制が支える自己決定
 西谷敏

税込価格7,700円
 国家法、集団的自治、自己決定の最適な組み合わせによる労働法的規制システムの構想。労働条件決定の主体としての労働者の「自己決定」とは？

■2024年10月刊行 ■A5判上製・496ページ

1114 9784845118960 旬報社
法律・政治 西谷敏著作集 第5巻 ティーセントワークと労働者の人権
 西谷敏

税込価格7,150円
 労働は人間にとっていかなる意味をもつのかから雇用(政策)のあり方を考える。人間にとって「働く」ことはいかなる意味をもつのか。労働法と労働運動の視野からは、労働の基本的価値を最大化し、ネガティブな面を最小化すること、可能なかぎりディーセントなものにすることが課題になる。

■2024年11月刊行 ■A5判上製・492ページ

1115 9784845119066 旬報社
法律・政治 労働条件変更の法律実務
 城塚健之

税込価格4,400円
 労働条件変更のさまざまな場面を労働者側の視点で解説。労働紛争の大部分は使用者による「労働条件変更」から始まるため、労働紛争の全体をカバーしたシリーズの総論的な位置付け。特に「個別合意」「就業規則」「労働協約」を重点的に取り扱い、その他の論点はシリーズ総刊で詳述する。

■2024年7月11日 ■A5判並製・346ページ

1116 9784845119073 旬報社
法律・政治 雇止め・無期転換の法律実務
 佐々木 亮

税込価格4,400円
 2013年に始まった「無期転換ルール」は、新たな労働問題を引き起こし、雇止めに関する裁判が頻発した。今もっとも重要な労働問題の一つである雇止めと無期転換の法律実務を詳しく解説!

■2024年8月14日 ■A5判並製・368ページ

1117 9784845119080 旬報社
法律・政治 休職の法律実務
 塩見卓也

税込価格4,400円
 休職は法的なものではなく就業規則などで定める契約上の制度であるため、会社ごとに休職制度は多様であり、法的評価は非常に難しい。長時間労働やハラスメント、職場のトラブルなどさまざまな背景・原因を持つ休職に関する諸問題を網羅的に整理・分析し詳しく解説する。

■2024年9月12日 ■A5判並製・268ページ

1118 9784845119097 旬報社
法律・政治 労働者が円満退職するための法律実務
 嶋崎量

税込価格4,400円
 退職する場合のトラブルの多くが解雇であり、労働者はその解雇の無効を争うのが一般的である。近年では人手不足で会社を辞めたくても辞められないといった相談や、若者の高い離職率などの背景がある。退職代行の問題など、現代的紛争を詳しく解説する。

■2024年10月刊行 ■A5判並製・376ページ

1119 9784845119103 旬報社
法律・政治 残業代の法律実務
 渡辺輝人

税込価格4,400円
 残業代請求における「割増賃金」の算定や「固定残業代」などについても紹介し、相談から請求までの実務を詳しく解説する。残業代請求における「割増賃金」の算定や「固定残業代」などについても紹介し、最新の理論で、相談から請求までの実務を詳しく解説する。

■2024年11月刊行 ■A5判並製・438ページ

1120 9784845117154 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第1巻 天皇制国家の専制的構造
 渡辺治

税込価格5,830円
 大逆罪・不敬罪に焦点を絞り天皇制国家の専制性を浮き彫りにし、市民的自由を抑圧する天皇制国家秩序の創出・確立・崩壊過程の全体像を明らかにする。不敬罪と治安維持法の関係を明らかにする第四章、敗戦による天皇制国家秩序の崩壊過程を描く第五章は初めての活字化。

■2021年10月26日 ■A5判上製・590ページ

1121 9784845117161 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第2巻 明治憲法下の治安法制と市民的自由
 渡辺治

税込価格4,730円
 「政治的自由」をめぐる明治憲法と日本国憲法との違いは何か!? 天皇制国家の専制的性格を明治憲法の構造、治安維持法の成立過程とその果たした役割から明らかにする。緊急事態法制と現在の改憲問題を論じた第Ⅲ部「緊急事態法制の展開」は書き下ろし。

■2021年10月26日 ■A5判上製・480ページ

1122 9784845117178 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第3巻 戦後日本の治安法制と警察
 渡辺治

税込価格5,500円
 天皇制国家の専制的支配を支えた治安法制や警察は戦後どう変貌したのか!? 日本国憲法の下で、公安条例、破防法、秘密保護法などの戦後治安立法はいかなる特徴を持つに至ったか、戦後民主主義運動との攻防によって、いかにその発動を制限されたかを描く。

■2021年12月13日 ■A5判上製・560ページ

1123 9784845117185 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第4巻 戦後政治史の中の天皇制
 渡辺治

税込価格5,280円
 「統治権総攬者」から「象徴」へ、日本国憲法によって天皇・天皇制はどう変わったのか——。敗戦から昭和天皇の死去までの45年間の天皇・天皇制の歴史を、戦後の保守支配層が天皇にいかなる役割を求め、それに天皇がいかに対抗し抵抗したかという視点から解き明かす。

■2022年1月28日 ■A5判上製・547ページ

1124 9784845117192 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第5巻 現代政治史の中の象徴天皇制
 渡辺治

税込価格5,060円
 憲法の求める「象徴」像と乖離する「平成流」はなぜ生まれ拡大したのか。「平成流」を維持するための「退位」、女性・女系天皇容認と皇室典範をめぐる右派、リベラル派乱れたる議論がともに憲法の原則から大きく逸脱している危険性を指摘する。

■2022年2月28日 ■A5判上製・548ページ

1125 9784845117208 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第6巻 日本国憲法「改正」史—憲法をめぐる戦後史-その1
 渡辺治

税込価格7,700円
 戦後保守政権による憲法「改正」の企図は挫折の歴史であった。日本国憲法が戦後政治の争点となり続けたという特異な状況に着目し、憲法改正をめぐる攻防を戦後政治支配と統合のあり方をめぐる対抗の焦点として描く。

■2022年3月29日 ■A5判上製・798ページ

1126 9784845117215 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第7巻 政治改革と憲法改正—憲法をめぐる戦後史-その2
 渡辺治

税込価格6,160円
 冷戦終焉後、なぜ「憲法改正」と「政治改革」を求める巨大なうねりが起こったのか? 90年代に入って台頭した改憲策動と「政治改革」が、自衛隊の海外派兵と新自由主義政治を施行する政治体制づくりにあったことを、歴史的経緯を追って実証。

■2022年4月27日 ■A5判上製・647ページ

1127 9784845117222 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第8巻 現代改憲をめぐる攻防—憲法をめぐる戦後史-その3
 渡辺治

税込価格6,380円
 「解釈改憲」から「明文改憲」へ。なぜ、安倍は九条改憲に執念を燃やしたのか。憲法九条は死んだのか? 日本の軍事大国化を阻み続けた憲法の力とは? 九〇年代初頭から第二次安倍政権、菅政権に至る三〇年にわたる改憲の動きと、「九条の会」「市民と野党の共闘」による改憲阻止の攻防を描く。

■2022年6月2日 ■A5判上製・664ページ

1128 9784845117239 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第9巻 運動を支える憲法の力—憲法をめぐる戦後史—その4
渡辺治
税込価格4,400円
憲法は憲法と違憲な現実との綱引きの歴史であった。憲法は死んでいない! 戦後憲法史を、日本国憲法の改変を志向してきた保守政権と、憲法の改変や政治制度の反憲法的改変に反対し憲法に沿った制度の実現をめざしてきた、労働運動や市民運動、野党との攻防の歴史として描く。
■2022年7月27日 ■A5判上製・548ページ

1136 9784589043733 法律文化社
法律・政治 安全保障
山本龍彦 監修/石井由梨佳 編
税込価格4,290円
シリーズ【講座 情報法の未来をひらく: AI時代の新論点】第7巻。情報のデジタル化により安全保障上の脅威の形が変化するなか、国・事業者・市民との関係も構造的に変容している。社会の基盤である価値や原理の実現と、実態とのギャップをいかに克服するのか。専門家が国内外の視点から論じる。
■2024年12月刊行 ■A5・336ページ

1129 9784845118175 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第13巻 新自由主義日本の軌跡
渡辺治
税込価格6,600円
世界から取り残される日本経済、非正規の増大で不安定化する雇用、拡大する格差、削減される福祉、改善されない少子化。一方で増大する企業利益、激増する軍事費、アメリカ追従の外交…。今日の日本の状況をまたらした新自由主義政策の歴史と新自由主義の本質を明らかにする論稿を収録。
■2024年2月26日 ■A5判上製・712ページ

1137 9784589043504 法律文化社
法律・政治 ヨーロッパ契約法(第2版)
ハインケッツ/潮見佳男、中田邦博、松岡久和、長野史寛 監訳
税込価格14,300円
比較法の巨匠・ケッツ教授がヨーロッパに存在する契約法の共通性を析出し、「ヨーロッパ契約法」の全体を鳥瞰する教科書としてドイツで刊行された「ヨーロッパ契約法(第2版)」の邦訳。ケッツ教授の指示により原著刊行(2015年)以降の法状況に基づいて補訂した最新版。
■2024年8月刊行 ■A5・608ページ

1130 9784845118182 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第14巻 新自由主義日本の現在
渡辺治
税込価格8,250円
安倍政権とは何だったのか、新自由主義は日本をどう変えたのか。日本の現在の状況をもたらした新自由主義の転換点となったのが安倍政権だった。「新保守主義」の台頭と挫折、民主党への政権交代、さらに復活安倍政権による新自由主義の再稼働へと続く流れを分析。
■2024年4月30日 ■A5判上製・790ページ

1138 9784589043160 法律文化社
法律・政治 ジェンダー・クォータがもたらす新しい政治
三浦まり 編
税込価格4,620円
ジェンダー・クォータは世界をどう変えたのか。クォータ制導入が各国で実際にどのような効果をもたらしたのかを、女性議員の数だけでなく、男女の議員行動の変容、政策の進展、世論の変化など包括的に検証。未導入である日本の受容の可能性や、企業役員クォータについて検討。
■2024年4月刊行 ■A5・272ページ

1131 9784845118199 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第15巻 現代日本国家と教育、ナショナリズム
渡辺治
税込価格6,050円
なぜ、自民党一党政権は続いたのか? なぜ、子どもたちを巻き込み激しい受験競争が席捲したのか?労働者階級が増加し、資本主義の矛盾が深刻化するにもかかわらず保守支配が続く日本社会の構造を、大企業における労働者支配から分析する視角を提示。
■2024年7月2日 ■A5判上製・660ページ

1139 9784621310243 丸善出版
法律・政治 公共政策学事典
日本公共政策学会 編
税込価格27,500円
社会問題の解決策の指針・方針、あるいは手段・方法たる(公共)政策を研究対象とし、問題の解決に向けた分析をも志向している学問「公共政策学」の本格的な事典。
■2024年10月刊行 ■A5・604ページ

1132 9784845118205 旬報社
法律・政治 渡辺治著作集 第16巻 運動・社会民主主義・対抗構想
渡辺治
税込価格7,700円
安保体制、企業社会、新自由主義に立ち向かった戦後の社会運動の歴史と特質を分析し、戦後の労働組合運動、社会民主主義はどんな力を発揮したか、企業社会の形成に伴っていかに変質したのか、新自由主義に対抗してどんな社会運動が台頭したかを解明する。
■2024年9月12日 ■A5判上製・740ページ

1140 9784621310250 丸善出版
法律・政治 EU百科事典
羽場久美子、田中素香、中西優美子 編
税込価格24,200円
欧州統合の取り組みをEUを軸に法律・経済・政治社会に加え、それを支える広範な市民意識や文化・芸術・宗教・アイデンティティなど、様々な側面から探求する事典。
■2024年12月刊行 ■A5・670ページ

1133 9784797223958 信山社出版
法律・政治 不当利得法(全訂第2版)(法学の森)
藤原正則
税込価格7,480円
2002年初版以来の期待の改訂版。債権法改正、物権法改正、相続法改正などにあわせて内容を整理、新しい判例、学説を考慮した、期待の最新改訂版。わが国の学説が影響を受けたドイツ法の近年の研究成果も取り入れつつ、ドイツ法理論の背後にある歴史的経緯・目的も併せて明らかにする。
■2024年11月刊行 ■A5変・572ページ

1141 9784621308080 丸善出版
法律・政治 平和学事典
日本平和学会 編
税込価格26,400円
平和学とは、何が平和を脅かすのか、そして何が平和の基礎となるのかを究明する学問である。直接的暴力論を事典前半に、構造的暴力論を事典後半に配置する構成をとっており、平和学研究的歴史的経緯を理解できる構成となっている。
■2023年6月刊行 ■A5・778ページ

1134 信山社出版
法律・政治 新国際人権法講座(全7巻)
国際人権法学会
税込価格42,680円
激動の世界における人権規範の実相・実施を分析、有機的・統合的な人権秩序形成への学問的到達点を示す。国際人権法学会創立30周年記念企画「新国際人権法講座」全7巻。編者 1巻:小畑郁、山元一/2巻:小畑郁、山元一/3巻:近藤敦/4巻:申惠丰/5巻:申惠丰/6巻:阿部浩己/7巻:大津浩
■2024年11月刊行 ■各巻 A5変・260~336ページ

1142 9784623097005 ミネルヴァ書房
法律・政治 権威主義体制にとって選挙とは何か
山田紀彦 編著
税込価格5,500円
現在世界の大半を占める権威主義国において、選挙はいかなる役割を担っているのか。本書は七カ国の事例分析を通してそこにより多様な意図があること、しかもその意図が容易には達成されず、選挙結果をコントロールしようと独裁者たちが試行錯誤を繰り返していることを印象的に描き出す。
■2024年2月刊行 ■A5判・274ページ

1135 9784502520013 中央経済社
法律・政治 大系租税法(第5版)
水野忠恒
税込価格11,000円
法改正の歴史的経緯に言及しつつ、主要な論点および重要な判例の意義については、論文的ともいえる詳しい記述を行い、「国際課税」「地方税」も含む租税法の全体像を解説。
■2024年12月 ■A5判・1032ページ

1143 9784623097166 ミネルヴァ書房
法律・政治 「戦後日本」とは何だったのか
松浦正孝 編著
税込価格9,350円
本書では、政治史・外交史・経済史・政治学・憲法学といった分野の第一線で活躍する研究者が結集、これまで見過ごされて来た問題を発見し、徹底した議論と多角的アプローチにより、かつてない立体的な「戦後日本」像を描き出す。
■2024年2月刊行 ■A5判・708ページ

1144 9784623095681 ミネルヴァ書房

法律・政治 **キーコンセプト法学史**
小川浩三, 松本尚子, 宮坂 渉 編著

税込価格3,850円

「所有」「離婚」など誰でも知っている用語から、一般にはあまり使われないが法学の基本用語である「錯誤」「占有」「取得時効」まで、法学史・法制的視点から掘り下げた基本用語集。47の基本概念を1冊にコンパクトにまとめ、クロスリファレンスも充実。

■2024年2月刊行 ■A5判・456ページ

1151 9784771038653 晃洋書房

経済・経営 **市場と政府を越えて**
廣以寧 / 荒山裕行 監訳 / 丁紅衛 訳

税込価格6,380円

近代化のプロセスにおける市場と政府の間にあるもう一つの力として「慣習とモラル」の役割を解明し、これからの中国経済の持続的発展について考察する。原著は2013年に第五回国家図書賞を受賞。その他、孫治方経済学賞、国家教育委員会科学研究一等賞など多くの賞を受賞。

■2024年11月刊行 ■A5・252ページ

1145 9784642014816 吉川弘文館

法律・政治 **歴代内閣・首相事典 増補版**
鳥海靖, 季武嘉也 編

税込価格11,000円

伊藤博文内閣から第二次岸田文雄内閣まで、101代の内閣と64名の首相を網羅し平易に解説した増補版。各内閣に関連する政党、政治・経済・社会上の政策・事件など、初版刊行以降の時事項目を新たに追加した約310項目を収録。激動の日本近現代史がみえてくる決定版。

■2022年7月刊行 ■菊・928ページ

1152 9784771038455 晃洋書房

経済・経営 **ASEANの連結と亀裂**
林田秀樹 編著 / 大岩隆明, 寺田貴, 大崎祐馬, 他

税込価格6,380円

ASEANを構成している国々は、互いに強く結びつくことで自国経済を一層発展させ地域の政治的プレゼンスを高めようとしている。しかし、近隣アジアと世界の状況はその思惑の実現を保証してはいない。ASEANの針路を不確実なものとしている要因に複数分野から多角的アプローチで迫る。

■2024年3月刊行 ■菊・324ページ

経済・経営

1153 9784771038028 晃洋書房

経済・経営 **冷戦期東アジアの経済発展**
田島俊雄 編著 / 加島潤 編著 / 漢照宏 編著

税込価格6,380円

東アジアは、非欧米圏としては数少ない、近代的な工業化を通じて経済発展を実現した地域である。本書は、日本の高度成長とともにその基礎となった冷戦下の中国と台湾の工業化について、経済体制と発展戦略の相違に着目しつつ、その歴史的なプロセスを検証する。

■2024年3月刊行 ■A5・298ページ

1146 9784750518336 亜紀書房

経済・経営 **スペシャルティコーヒーの経済学**
カール・ワインホルド / 古屋美登里, 西村正人 訳

税込価格3,080円

長年コーヒー業界全般の諸問題に向き合ってきた著者が、脆弱な零細生産者に焦点を当てて説く現状と未来。スペシャルティコーヒーに代表される倫理的かつ持続可能な方法とは? 広範な学術論文や研究を噛み砕き、独自の分析と考察を加えた必携書。

■2024年4月刊行 ■四六・488ページ

1154 9784771035416 晃洋書房

経済・経営 **生活の豊かさをどう捉えるか**
アルティア・セン, 他 / ジェフリー・ホーン 編 / 玉手慎太郎 訳 / 児島博紀 訳

税込価格3,520円

本書は、アルティア・センが1985年に行ったタナー・レクチャーを書籍化したものであり、センの2つの講演に加え、4名の討論者からのコメント、およびセンからのリプライによって構成されている。討論者には、経済指標の専門家や哲学の大家が含まれ、非常に射程の広い対話を読むことができる。

■2021年12月刊行 ■四六・240ページ

1147 9784254540062 朝倉書店

経済・経営 **実験経済学 — 研究と実践の手引き —**
N.ジャクス, O.ラリドン / 川越敏司 訳

税込価格9,900円

Experimental Economics: Methods and Applications の全訳。行動経済学でも重要な研究方法の実際の手順や統計解析を実用的かつ平易に解説。【内容】実験経済学への招待 / 経済学における実験の必要性 / いかに? 実験室実験の実際 / 他

■2024年5月刊行 ■A5・528ページ

1155 9784771037083 晃洋書房

経済・経営 **コモンスのガバナンス**
エリノア・オストロム / 原田禎夫, 齋藤暖生, 嶋田大作 訳

税込価格4,180円

人びとが共有する資源(コモンス)の安定的な管理には、政府の介入か私有化しかないという定説に異を唱え、人びとによる自治が注目されるべきだとした不朽の名著。2009年ノーベル経済学賞受賞、待望の翻訳!

■2022年12月刊行 ■A5・324ページ

1148 9784274232855 オーム社

経済・経営 **はじめての実験経済学 — やさしくわかる意思決定の特徵 —**
亀井憲樹

税込価格3,520円

実験経済学の入門書。経済学における仮説の妥当性や人々の行動や意思決定の原理を、実験を通じて明らかにする学問。その手法を概説するとともに、実験が適用された多くの事例を紹介し、経済学の基礎と経済実験の適用限界をやさしく解説する。実験経済学のトレンドを踏まえ学術的な正確さを心掛けた。

■2024年11月刊行 ■A5・324ページ

1156 新日本出版社

経済・経営 **新版 資本論 <全12冊セット>**
カール・マルクス 著 / 日本共産党中央委員会社会科学研究所 監修

税込価格23,760円

マルクス自身の研究の発展史を余すところなく反映。諸草稿の刊行と研究の発展を踏まえ、エンゲルスによる編集上の問題点も検討し、訳文、訳語、訳注を全体にわたって改訂。<総目次><文献索引>はもちろん、800人を超える<人名索引>も収録。マルクスの理論的発展を考慮した内容区分の全12冊。

■2021年7月刊行 ■A5判・平均350ページ

1149 9784320096493 共立出版

経済・経営 **市場整合的ソルベンシー評価**
Mario V. Wuthrich, Michael Merz / 田中周二, 清水泰隆 監訳

税込価格13,200円

本書では、SSTの作成にもかかわらず、この分野の第一人者である著者が、新ソルベンシー規制といった近年の保険業界での変革に合わせて、リスク管理のために必要な数学の技術や概念を解説する。

■2020年8月刊行 ■A5・438ページ

1157 9784794226693 草思社

経済・経営 **「経済成長」の起源**
マーク・コヤマ, ジャレド・ルービン / 秋山勝 訳

税込価格3,740円

世界はどのようにして豊かになったのか? なぜ世界には豊かな地域と貧しい地域の格差が存在するのか? 持続的な経済成長に成功した経済圏にはいくつかの前提条件があった。最新理論を引きつつ検証した、「経済成長」の謎を解くグローバルヒストリー。

■2023年8月刊行 ■四六判・448ページ

1150 9784771010031 晃洋書房

経済・経営 **覇権後の国際政治経済学**
ロバート・コヘイン / 石黒馨, 小林誠 訳

税込価格4,950円

情報の非対称性・限定合理性等の用語を駆使して国際政治経済学の新しい分析手法を提示、また一国によるヘゲモニーが成立し難くなった今日の分権的な国際社会において、国際レジーム(原則・規範・意思決定手続等の集合)が果たす役割を解明した不朽の名著の完訳。

■1998年8月刊行 ■A5・362ページ

1158 9784794226624 草思社

経済・経営 **戦争と交渉の経済学**
クリストファー・ブラットマン / 神月謙一 訳

税込価格3,740円

平和とは、敵同士が損得勘定で戦争を避けることにほかならない。戦争が起きる「5つの原因」を、ギャングの抗争から世界大戦までの幅広い事例と、ゲーム理論で解説。困難な状況下でも、暴力の動機を減らし、取引に向かう動機を増やせることが、事例とともに明らかにされる。

■2023年7月刊行 ■四六判・552ページ

1159 9784502517419 中央経済社

経済・経営 **財務諸表監査の基礎概念**
林隆敏 編著

税込価格7,150円

監査の領域で研究成果がもっとも蓄積されている財務諸表監査に限定し、様々な課題を解決するための参照枠を提示。基礎的概念を適切に定義し、今後の研究・教育の発展に寄与。

■2024年12月刊 ■A5判・500ページ

1167 9784621308738 丸善出版

経済・経営 **エンタープライズ・オントロジー**
飯島淳一、井上英也 訳

税込価格24,200円

組織の「隠されている部分の覆いを剥がす」ための理論と方法論を解説した専門書。網羅的で理路整然とし、矛盾のない簡潔で本質的な視点から、組織の構成と運営を解説。

■2023年12月刊行 ■A5・560ページ

1160 9784502519413 中央経済社

経済・経営 **レベニュー・マネジメントの理論と展開**
片岡洋人

税込価格5,280円

「コスト<販売価格<顧客にとっての価値」の関係を通じ、顧客にいかなる価値提案をして、どう収益性を作り込むかを探求し、「価値主導型原価計算」を提唱。2025年度日本管理会計学会賞受賞(文庫賞)。

■2024年12月刊 ■A5判・272ページ

1168 9784621307472 丸善出版

経済・経営 **コトラー&ケラー&チルネフ マーケティング・マネジメント (原書16版)**
恩蔵直人 監訳/バベルプレス株式会社 翻訳協力

税込価格9,350円

種々のマーケティング理論から今日的なマーケティングの実践例までを網羅的に解説。新たなマーケティング環境で必要とされる枠組みやツールを、マーケティング実務を担う責任者やマーケティングを専攻するMBA学生達が全て学ぶことができる内容となっている。

■2022年11月刊行 ■A5・842ページ

1161 9784502502514 中央経済社

経済・経営 **直接原価計算論—学説の変遷とわが国での展開**
高橋賢

税込価格5,170円

Harris, Marple, Wright, Horngrenの4人の泰斗の学説を分析して、また戦後の日本固有の展開を描き出すことにより、直接原価計算の本質を解明。2025年度日本原価計算研究会賞受賞(著作賞)。

■2024年7月刊 ■A5判・240ページ

1169 9784621306772 丸善出版

経済・経営 **コトラーのマーケティング入門 (原書14版)**
恩蔵直人 監訳/バベルプレス株式会社 翻訳協力

税込価格8,580円

マーケティングの第一人者コトラーによる、最も初心者向けの入門書。原書14版となる本書は、マーケティングとは何か、という基礎的な内容から、近年重要性が増しているデジタルマーケティングまで、豊富な事例とともに懇切丁寧に解説している。マーケティングに関心のある全ての人におすすめの一冊。

■2022年1月刊行 ■A5・832ページ

1162 9784502502811 中央経済社

経済・経営 **地域銀行の償却・引当—制度と実証**
梅澤俊浩

税込価格6,160円

日本の制度的枠組みのもとでの銀行経営者の償却・引当に関するインセンティブ構造を明らかにしたうえで、地域銀行経営者の償却・引当行動に関する経験的証拠を提示。2025年度日本会計研究学会太田・黒澤賞受賞。

■2024年6月刊 ■A5判・388ページ

1170 9784623098354 ミネルヴァ書房

経済・経営 **日本の製紙業における合併効果**
上田雅弘

税込価格4,400円

日本の製紙業界では1990年代に大規模な水平合併が繰り返され市場の寡占化が進んでいる。本書は合併行動の成否について、この製紙業界をフィールドに、収益性・生産性・効率性の側面から、寡占市場の理論モデルを用いて整理し、計量的に効果の実証と評価に挑む労作である。

■2024年11月刊行 ■A5判・352ページ

1163 9784492315613 東洋経済新報社

経済・経営 **国際マクロ経済学**
ステファニー・ジュートローエ、マティン・ウリ、マイケル・ウルフ、演野正樹 訳

税込価格5,280円

ミクロの基礎付け、最適化、動学など現在の経済学研究に沿ったアプローチで説明する。国際マクロ経済学の最もスタンダードなテキスト。大学院博士課程レベルへの橋渡しにも最適。

■2024年12月刊行 ■A5・544ページ

文学

1164 9784492396742 東洋経済新報社

経済・経営 **日本経済論**
伊藤隆敏、星岳雄 / 祝迫得夫、原田喜美枝 訳

税込価格4,950円

「これから」の日本経済論は、ここからはじまる。アメリカの大学で教えられているグローバルスタンダードな日本経済論の、待望の翻訳。短期間で急成長を遂げた後、ゼロ成長、人口減少、高齢化、デフレ等の課題に直面してきた日本経済を詳しく検証する、日本経済論の決定版。

■2023年3月刊行 ■A5・626ページ

1171 9784750518282 亜紀書房

文学 **ダンテ その生涯**
アレックス・ロ・バルベロ / 鈴木昭裕 訳

税込価格3,520円

詩人、騎士、政治家、外交使節、流浪の食客……。ダンテとは、いったい何者だったのか？ 中世という激動の時代の社会や文化を背景に、権力、金、戦争、復讐、家族、友情、そして愛の観点から初めて分析し、人間・ダンテを浮かび上がらせた本格評伝。

■2024年1月刊行 ■四六・300ページ

1165 9784815810979 名古屋大学出版会

経済・経営 **社会をつくった経済学者たち**
藤田菜々子

税込価格6,930円

スウェーデン・モデルの構想から展開へ、福祉先進国の礎を築いた経済学者たち。ケンブリッジ学派と双壁をなしたスウェーデン経済学の全体像を、政治・世論との深いかわりとともに解明、福祉国家への合意を導いた決定的役割と、現代におけるその変容までを鮮やかに描き出す。2025年4月増刷。

■2022年9月 ■A5・438ページ

1172 9784750516226 亜紀書房

文学 **詳注アリス 完全決定版**
マーティン・ガードナー、ルイス・キャロル / 高山宏 訳

税込価格5,280円

全世界のアリス・ファンを尊敬を集める批評家、数学者ガードナーの遺作にして、アリス・マニアの聖典。高山宏による翻訳をお届けする、伝説のアリスうんちく大全。物語に付された、本文を凌駕する膨大な量の注、トリビアの数々、「不思議の国のアリス」「鏡の国のアリス」を完全新訳で収録。

■2019年12月刊行 ■A5・640ページ

1166 9784621309155 丸善出版

経済・経営 **ウィルツ&木村 サービス・マーケティング**
ウィルツ, J., 木村達也

税込価格6,600円

「ラブロック & ウィルツのサービスのマーケティング」に、より日本人読者向けに事例を加筆し翻訳したサービス・マーケティングの定番テキスト。原書第9版ではサービスロボットやAIなどのテクノロジー面、カスタマーフィードバックを得るためのツールの発展など新たな内容が盛り込まれております。

■2024年1月刊行 ■A5・378ページ

1173 9784254510676 朝倉書店

文学 **俳句の事典**
宮脇真彦、楠元六男、片山由美子、小澤真、片山由美子、秋尾敏 編

税込価格22,000円

古典から近現代、実作・教育まで、俳句の全体像を体系立ててわかりやすく示した事典。古典俳句、近代・現代俳句のさまざまな事象を、俳句とは何か、俳句の魅力は何かといった問題において位置づけつつ、これを順序立てて説明する。学校教育での俳句教育にも大きく配慮し、教育実践の現場の要求に応える。

■2024年10月刊行 ■B5・752ページ

1174 9784254680263 朝倉書店
文学 **子どもの読書を考える事典**
 汐崎順子 編

税込価格9,900円

「つくる」「読む」「つなぐ」の観点から子どもの読書に関する理論と実践をまとめた事典。見開き2〜6ページの項目読み切り形式。現場を熟知している編者・執筆陣で、図書館や司書、子どもの読書にかかわる研究者が本当に役立つレファレンス。



■2023年5月刊行 ■A5・496ページ

1182 9784305709899 笠間書院
文学 **BL研究者によるジェンダー批評入門**
 溝口彰子

税込価格2,970円

BL論を研究し、映画、アート、ケア領域研究倫理などについて執筆してきた著者による、ジェンダー批評入門講義。映画やドラマ、漫画やアニメ、現代アートなどビジュアル要素のある作品を、「ジェンダーの視点」で批評する。



■2023年5月刊行 ■四六判 400ページ

1175 9784757610958 和泉書院
文学 **源氏物語全解説 第一巻 桐壺 帚木 空蟬 夕顔**
 小田勝

税込価格9,900円

全十一巻、第一回配本。古典文学の研究者、学習者に必備の書。特徴1.『源氏物語』の一文ごとに、正確に現代語に移した解説文を示し、なぜのように解説されるのか、文法的な説明を付し、自明でない語法には、必ず類例をあげて説明する。



■2024年3月刊行 ■A5・608ページ

1183 9784305709882 笠間書院
文学 **最福寺本 伊勢物語 影印と翻刻**
 片桐洋一、長谷川佳男

税込価格18,700円

『伊勢物語』の貴重な史料として注目を集めてきた写本「最福寺本」。本書では、その細部までとらえた鮮明な影印(画像)をカラーで一挙掲載。詳細な釈文と補注や『伊勢物語』研究の第一人者である片桐洋一先生による総説とともに収録した、『伊勢物語』を研究している方必見の一冊です。



■2023年5月刊行 ■A5判 312ページ

1176 9784757611092 和泉書院
文学 **源氏物語全解説 第二巻 若紫 末摘花 紅葉賀 花宴**
 小田勝

税込価格8,800円

全十一巻、第二回配本。古典文学の研究者、学習者に必備の書。特徴2.『源氏物語』を底本とし、同格構文は角括弧で、挿入句は丸括弧で示すなど、原文の構造を把握しやすく工夫。



■2024年12月刊行 ■A5・466ページ

1184 笠間書院
文学 **伊勢物語古注釈大成 全7巻**
 片桐洋一 編、山本登朗 編

税込価格92,840円

『伊勢物語』の主要古注釈を体系的に編集した「伊勢物語古注釈大成」シリーズ全7巻がついに完結。主要古注釈を体系的に編集する上翻刻し、解題と詳細な索引を付し読みやすい本文を提供する。



■2005年5月〜2022年11月刊行 ■A5判

1177 9784757611054 和泉書院
文学 **中国語との比較による日本語の漢語の意味史的研究**
 桑 竹民

税込価格16,500円

漢語の意味変化及びその要因の法則性を探るべく、中日両国語の比較を軸に、文献を時代別・文章ジャンル別に分ち精査、用例の形態及び表記と意味との相関性を考慮しながら共時的かつ通時的に分析・考究した。



■2024年10月刊行 ■A5・808ページ

1185 9784305708939 笠間書院
文学 **中世王権の音楽と儀礼**
 猪瀬千尋

税込価格9,350円

音楽はどのような政治性と権力性を有していたのか。遊芸ではなく、有職故実に裏打ちされた高度な政治の一環として音楽を捉えなおし、果たした役割を明らかにする。文学・歴史・芸能・美術史・建築史ほか、あらゆる視点から文献を読み解き、宮廷儀礼における音楽の実態を考察。



■2018年2月刊行 ■A5判・452ページ

1178 9784757610804 和泉書院
文学 **常陸國風土記註解**
 廣岡義隆

税込価格9,900円

民の生活を基本とした、孝徳天皇による改新の理想政治の実例提示を特質とする本文を整理、訓読・現代語訳を付す。語史・音韻学・訓点学・史学・木簡学・植物学等々の諸成果・研究史に基づく、最新の註解を提示。



■2024年1月刊行 ■A5・584ページ

1186 9784305400932 笠間書院
文学 **中世王朝物語全集13 八重葎 別本八重葎**
 神野藤 昭夫 編

税込価格9,020円

五本の翻刻一覧を付し、伝本・表記の歴史のドラマを明らかにして、物語研究に新たな地平を開く(「八重葎」)。「八重葎」とは同名だが内容を異にする作品。現存する唯一の本の伝来解明とともに、このような物語が創出される現場に迫る解題を付す(「別本八重葎」)。



■2019年4月刊行 ■A5判・498ページ

1179 岩波書店
文学 **杜甫詩注 第I期(全10巻)**
 吉川幸次郎／興膳宏 編

税込価格101,640円

〈詩聖〉杜甫、約1400首の全詩集。年代ごとに編成し、よみ下し・日本語訳と一言一句にわたる詳細な注釈で、その詩情を精究する。第I期では全20冊の前半、詩人の成歩滞り時代までを収録。現代日本の学術文化に大きな足跡を残した中国文学者・吉川幸次郎のライフワークが、新編集で蘇る。



■2012年11月〜2016年8月刊行 ■A5・3892ページ(全10巻)

1187 9784305400949 笠間書院
文学 **中世王朝物語全集 14 松浦宮物語 雲隠六帖**
 室城秀之、小川陽子

税込価格6,600円

「松浦宮物語」新古今集の代表的歌人藤原定家所作の幻想的な物語。東京国立博物館蔵伝後光厳院震翰本『松浦宮物語』(古典籍複製製刊)を用いた。「雲隠六帖」光源氏および宇治十帖の人々の後日談である。上方版無記九冊本『雲隠六帖』の物語本文を用い、これに他四本を参照して校訂本文を作成。

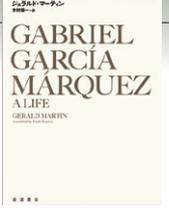


■2021年8月刊行 ■A5判・218ページ

1180 9784000615884 岩波書店
文学 **ガブリエル・ガルシア＝マルケス ある人生**
 ジェラルド・マーティン／木村榮一 訳

税込価格10,780円

「百年の孤独」などの作品でラテンアメリカ文学の名を一層高らした巨人、ガルシア＝マルケス。若き日の貧苦、ジャーナリストとしての日々、政治的セレブリティたちとの交流、恋愛、名声とその対価、ノーベル賞受賞の裏話など、読むほどに圧倒されるマルケスの生涯に迫る決定版伝記。



■2023年3月刊行 ■A5・766ページ

1188 笠間書院
文学 **中世王朝物語全集 17,18 夢の通り路物語 上下(2巻)**
 塩田公子

税込価格16,060円

権大納言と三の君の悲恋を軸としながら、多数の人物の複雑な人間関係と中世的なさまざまな挿話が絡み合う、中世王朝物語屈指の長編の、初の注釈・現代語訳である。本書の底本には、唯一の伝本である「蓬左文庫」所蔵の6巻6冊の写本を用いて、校訂本文を作成した。



■2021年3月上下巻完結 ■A5判・平均336ページ

1181 笠間書院
文学 **一冊で読む日本の近代詩500/現代詩200 セット**
 西原大輔 編

税込価格4,840円

日本で一番「エモい」名詩大全。近代詩を中心に日本を代表する名詩500篇を一冊で紹介。また現代詩を代表する詩人58人、200篇を収録する一冊。詩の辞典として作者名別、題名別のほか、自然、感情、社会、人生などテーマ別の充実索引も掲載。



■2024年9月刊行 ■四六判・394ページ/232ページ

1189 9784305401021 笠間書院
文学 **中世王朝物語全集 22 物語絵巻集**
 伊東 祐子 編

税込価格9,680円

絵巻物の形で伝わった物語、六作品を収める。なかでも『藤の衣物絵巻』は注目すべき作品。白描絵の中には画中詞が書き込まれており、絵巻制作時の室町時代の口語を反映したものととして貴重な国語学的資料である。すべて初の現代語訳の試みであり、詳細な注と解説により、物語絵巻の世界を解き明かす。



■2019年6月刊行 ■A5判・516ページ

1190 9784868030119 花鳥社

文学 **藤原家経集 源頼実集 全釈**
久保木哲夫・加藤静子・平安私家集研究会

税込価格18,700円

藤原家経は、儒者歌人。家集からは伊勢大輔や能因等との親交、頼通時代の万葉集受容の一端が明らかになる。源頼実は、和歌六人党の一人に数えられるが、三十歳で夭折。最善本を底本とした注釈によって従来の歌序が訂正され、真の姿が出現。源氏物語や先行詩歌を貪欲に摂取する姿勢が浮かび上がる。

■2024年11月刊行 ■A5・536ページ

1191 9784868030126 花鳥社

文学 **古事記の成立 [歌と散文]の表現史**
居駒永幸

税込価格13,200円

なぜ史書に歌が書かれるのか。歌そのものが宮廷の出来事を伝える歴史叙述だったからである。歌が物語化され、散文が生成してくる。説話や物語に古代歌謡が結合したり、はめ込まれたとする独立歌謡転用論は、もはや通用しない。「古事記」成立と深く結びつく、特異な現象を解明する。

■2024年10月刊行 ■A5・440ページ

1192 9784868030102 花鳥社

文学 **長門本平家物語の新研究**
松尾葦江 編

税込価格4,730円

長門本とは何か。伝来をさかのぼった先に見えるのは——どのように流動、変貌し、受容されてきたのか。平家物語研究の前進に向けて、これからの指針となる論考群。調査に必携！伝本全ての一覧を収録、新出版の書誌情報も網羅。

■2024年10月刊行 ■四六・256ページ

1193 9784868030096 花鳥社

文学 **聞書集考論 西行家集の脱領域研究**
宇津木言行

税込価格9,350円

西行の真の姿とは。『聞書集』の総体を論じた待望の研究書。文学研究に立脚した作品読解を基礎としつつ、歴史・民俗・宗教などさまざまな分野に越境。『聞書集』を端緒として、西行とその和歌の全体像に多角的視点から迫る。

■2024年11月刊行 ■A5・308ページ

1194 9784868030140 花鳥社

文学 **『源氏物語』創成と記憶 平安から江戸まで**
渡邊裕美子・田淵句美子 編著

税込価格3,960円

未来へつなぐ。物語誕生の時代から江戸時代後期、そして現代にいたるまで、『源氏物語』は何を創造し、どのように伝播して、人々に共有される記憶となり、そこから何が新たに創造されたのか。『源氏物語』という作品そのものの特質・存在を捉え返す。

■2024年12月刊行 ■A5・352ページ

1195 9784909832900 花鳥社

文学 **人情本入門 天保期、江戸に開花した娯楽小説**
武藤元昭 監修/木越俊介 編

税込価格4,180円

選りすぐり、56作品の魅力を紹介！全盛を迎えた天保期以降(1830年～)の作品から、登場人物やあらすじ、読みどころ、書誌情報を、挿絵図版もふんだんに配って紹介。幕末へ向かう、不安定な世の中を生きた人々の日常が垣間見える。

■2024年7月刊行 ■B5変型・214ページ

1196 花鳥社

文学 **図鑑 モノから読み解く王朝絵巻 全3巻(分売可)**
倉田実

税込価格9,790円

絵巻に描かれたモノ/全て分かる基礎資料。特長●構図に込められた意味や意義を徹底解説。●原典を忠実に再現した線描画と、3色刷の分類番号で、抜粋の見やすさ。●平安時代の文学、文化、生活が理解できる。●事物の画像を検索、確認できる【絵引索引】つき。辞書的説明も付いて難語句も明解。

■2024年6月完結 ■A5・総1,056ページ

1197 9784798501444 九州大学出版会

文学 **福原麟太郎著作目録**
藤井 哲 編著

税込価格13,200円

英文学研究者で、随筆家としてもおよそ200点の作品を残した福原麟太郎(1894-1981)。初心者にも懇切な手解きをする天性の文学教師でもあった。次世代に彼の文業とその魅力を語り継ぎ、英文学の面白さを語りつづける『読む』目録。第8回ゲスナー賞「目録・索引」部門銀賞受賞。

■2014年12月刊行 ■A4判・784ページ

1198 研究社

文学 **英国十八世紀文学叢書〈全6巻〉**

税込価格23,320円

[1 メロドラマ] バミラ、あるいは淑徳の報い / [2 諷刺と綺想] ガリヴァー旅行記 / [3 カタストロフィ] ベストの記憶 / [4 ゴシック] オランド城 崇高と美の起源 / [5 マイノリティ] アフリカ人、イクイアーンノの生涯の興味深い物語 / [6 ボルノグラフィ] エロティカ・アンソロジー

■2021年1月刊行 ■四六判

1199 研究社

文学 **英文精読教室〈全6巻〉**
柴田元幸 編・訳・註

税込価格14,300円

英語の小説を原文で読んで「わかる」楽しさは格別！詳細な註と周到な訳で、一人で学べる「教室」 1 物語を楽しむ / 2 他人になってみる / 3 口語を聴く / 4 性差を考える / 5 怪奇に没入 / 6 ユーモアを味わう

■2022年6月刊行 ■A5判

1200 9784327332105 研究社

文学 **市河三喜伝 英語に生きた男の出自、経歴、業績、人生**
神山孝夫

税込価格14,300円

一生を日本の英語英文学研究の発展に捧げたわが国英語学の祖、市河三喜(1886-1970)。本書は、遺族・関係者から提供されたものを含む現存資料を網羅的に精査して得られた市河三喜初の伝記である。

■2023年7月 ■A5・514ページ

1201 9784336076458 国書刊行会

文学 **物語要素事典**
神山重彦

税込価格28,600円

物語の百花繚乱、想像力の万華鏡。古今東西の文学、漫画、映画、舞台、落語、昔話、都市伝説——あらゆる物語の核心を縦横無尽に照らし出す無類の大事典。

■2024年10月刊行 ■B5・1368ページ

1202 作品社

文学 **加賀乙彦長篇小説全集 全十八巻**
加賀乙彦

税込価格75,240円

リアリズムとフィクションを接合した築き上げた、加賀乙彦の長篇小説を集成。収録作品『フランドルの冬』『荒地を旅する者たち』『帰らざる夏』『宣告(上下)』『鐘のない船』『湿原(上下)』『ザビエルとその弟子/高山右近/殉教者』『永遠の都(全4巻)』『雲の都(全5巻)』 ※分売可

■2024年12月完結 ■四六・各巻500ページ前後

1203 9784787235145 青弓社

文学 **プロレタリア文学とジェンダー**
飯田祐子、中谷いずみ、笹尾佳代 編著

税込価格4,400円

階級闘争が内包してきたジェンダー構造に着目し、小林多喜二や徳永直、葉山嘉樹、佐多稲子らの作品から、プロレタリア文学の実践を読み直す。民族やコロニアリズムなどの論点と階級闘争との交差にも着目して、プロレタリア文学の可能性と問題点を析出する。

■2022年10月刊行 ■A5・312ページ

1204 9784790717768 世界思想社

文学 **批評理論を学ぶ人のために**
小倉孝誠 編

税込価格2,860円

感想から解釈へ、感動から批評へ飛躍するために。脱構築批評からフェミニズム批評、システム理論、そしてエコクリティシズムまで。20世紀から現代までの理論を幅広く学び、具体的な作品分析をとおして批評のプロセスも体感できる入門書。

■2023年4月刊行 ■四六・320ページ

1205 9784794227317 草思社

文学 **ややこしい本を読む技術**
吉岡友治

税込価格1,980円

本書はどんな本を選べばいいから始まり、どのようにして本の要旨を的確につかみ、本の意義を理解し、これからの人生に役立てていけるのか、までを一つひとつ丁寧に解説。一度身につければ一生役立つ。ぜひこの本で読書に対する苦手を意識を払しょくしてください。

■2024年7月刊行 ■四六判・296ページ

1206 9784473045867 淡交社

文学 **落語速記はいかに文学を変えたか**
櫻庭由紀子

税込価格2,090円

文学を変えた「言文一致運動」に落語が関わっていた！寄席に行かずに落語を楽しむ方法として明治期に生まれた「口演速記」。当時の落語を知る第一級史料である口演速記について坪内逍遙、夏目漱石ら作家たちとの関わりなどを解説しながら考察。文学史、落語史に多大な影響を与えた落語速記に迫る。



■2024年3月刊行 ■四六・224ページ

1214 9784867660683 文学通信

文学 **戦前期週刊誌の文学と視覚表象**
荒井真理亜、副田賢二、富永真樹、中村健【編】

税込価格4,950円

「中途半端」で読み捨てられる媒体としての週刊誌から何がわかるのか。本書は「サンデー毎日」の創刊から被占領期までの表現戦略を考察し、戦前期週刊誌の「文学」の発信と受容の実態を明らかにする。また同時期の「週刊朝日」への考察も加え、歴史的意義とメディア的特質をも明らかにする。



■2024年11月 ■640ページ

1207 9784473045485 淡交社

文学 **ミライの源氏物語**
山崎ナオコーラ

税込価格1,760円

源氏物語を読むハードルは古文の読解、そしてもうひとつは倫理観や社会規範の違い。社会と向き合ってきた作家、山崎ナオコーラが現代人ならではの読み方を考えます。現代的な訳を目指した「ナオコーラ訳」も読みどころ。第33回〔2023年度〕Bunkamuraドウゴ文学賞受賞作品。



■2023年3月刊行 ■四六・184ページ

1215 9784831516855 ぺりかん社

文学 **山東京傳全集 第二巻 [新装版]**
山東京傳全集編集委員会 編

税込価格22,000円

長らく品切れであった「第二巻・黄表紙2」を初版訂正表と月報を巻末に付き、カバー装にて復刊。「心学早染布」など、寛政元年～同3年に刊行された黄表紙26編の翻刻および解説を収録。



■2024年10月刊行 ■A5・542ページ

1208 9784480022509 筑摩書房

文学 **太宰治全集 全10冊セット**
太宰治

税込価格11,396円

第一創作集『晩年』から『人間失格』、さらに『もの思う差』ほか随想集も含め、清新な装幀でおくる待望の文庫版全集。



■1989年10月刊行 ■文庫

1216 9784831516787 ぺりかん社

文学 **仮名読物史の十八世紀**
飯倉洋一

税込価格7,700円

「近世文学」や「近世小説」というカテゴリーからこぼれ落ちてしまう「文学」周辺のテキストをも包摂するすべての散文の読物を指す「仮名読物」という概念を提示し、多様なジャンルの書物が生まれた十八世紀の新たな文学史を構想する。



■2024年11月刊行 ■A5・360ページ

1209 9784480030603 筑摩書房

文学 **宮沢賢治全集 全10冊セット**
宮沢賢治

税込価格12,760円

『春と修羅』、『注文の多い料理店』をはじめ、賢治の全作品及び異稿を、綿密な校訂と定評ある本文によって贈る話題の文庫版全集。書簡など2巻増巻。



■1995年5月刊行 ■文庫

1217 雄山閣

文学 **新版・俳句歳時記 [第六版] 全5冊**
桂信子、金子兜太、草間時彦、廣瀬直人、古沢太穂

税込価格12,100円

古今の名句とともに公募作品を多数収載した、新しいタイプの歳時記として好評を博してきた『新版・俳句歳時記』が、紙面を拡大してより読みやすく！句会や吟行での携帯利用のため〈春・夏・秋・冬・新年〉の五分冊に。「近現代俳人系統図」「行事一覧」「忌日一覧」など付録も充実。



■2024年11月 ■四六・1666

1210 9784497224156 東方書店

文学 **中国文学の歴史 元明清の白話文学**
小松謙

税込価格2,640円

庶民が楽しむのために本を読み、彼らの言葉や暮らしが文字として現れるようになった時代はいつ始まり、どのように続いてきたのか。元・明期を中心に、話し言葉で書かれる文学が生まれた金の時代から近代文学の誕生につながる清代までの文学を通観する。中国文学への恰好の入門書。



■2024年9月刊行 ■四六・224ページ

1218 9784642014519 吉川弘文館

文学 **世界の文字の図典 (普及版)**
世界の文字研究会 編

税込価格5,280円

世界の文字はどのように生まれ、発達してきたのか。古代文字から現代の文字まで歴史上に現れた全ての文字を網羅。発生の由来と変遷、読み方・運用・文例、伝播と影響などを詳述し、数字や記号、便利な付録も充実。1200点の鮮明な図版でわかる、読んで、見て楽しい文字の大図鑑。



■2009年5月刊行 ■菊判・640ページ

1211 名古屋大学出版会

文学 **アリオスト 狂えるオランダ [新装版] (上下巻)**
ルドヴィコ・アリオスト / 脇功 訳

税込価格13,200円

波瀾万丈、奇想天外、痛快無比！爛熟するルネッサンスの想像力が生んだ驚嘆の一大「ベストセラー」作品であり、悲劇的でありつつもコミカルで、抒情的でありながらも勇壮な一冊。すべての要素をまともな上げ、当時のヨーロッパ文学を完成の極致にまで高めた——めくるめく恋と冒険の物語。



■2022年4月 ■A5・1050ページ

1219 吉川弘文館

文学 **平安時代記録語集 上・下 (全2巻)**
峰岸明

税込価格74,800円

半世紀以前より記録語辞典の編纂を志していた国語学の権威が遺した、平安時代の記録語約三万語の資料を集成。小右記・御堂関白記など11点から蒐集し、所出箇所(年月日・刊本真行)・用例を示す。また、記録語辞典原稿の一部約2000項目を「記録語解義」として附載する。日本史・国語学・国文学、広く日本語に関心を有する読者必読の書。



■2016年7月刊行 ■四六倍判・総3188ページ

1212 9784867660478 文学通信

文学 **戦乱で躍動する日本中世の古典学**
前田雅之

税込価格13,750円

古典と戦争はどのような関係にあるのか。日々揺れ動きながら、過去・伝統を意識しつつ、伝統の枠組みの中で新たに古典学なり、和歌なりを生み出しているダイナミックな人々の行為を、政治変革や戦乱のなかから描き出し、日本における古典知や、古典的素養のありかたを考える。



■2024年7月 ■952ページ

1220 9784750517117 亜紀書房

芸術 **感覚のエデン 岡崎乾二郎批評選集 vol.1**
岡崎乾二郎

税込価格4,290円

時を超えて交錯する思考の運動が、星座のように明晰なる一つの図形となって、新たな知覚と認識を導く。稀代の批評家・造形作家による美術史の解体＝再構築。デビュー以来紡いできた膨大な批評文を精選した、その思想の精髄。シリーズ第1弾。第76回毎日出版文化賞(文学・芸術部門)受賞。



■2021年9月刊行 ■A5・488ページ

1213 9784867660805 文学通信

文学 **読んで、感じて!古典みゅーじあむ 全5巻**
根来麻子、上鶴わか【編著】

税込価格8,250円

小中高の古典教材として教育実習等でぜひ活用ください。1話2分で読めて朝読にもぴったり。古典をもっと身近に、もっと気軽に楽しんでみよう!古事記・万葉集・古今和歌集・竹取物語・伊勢物語・土佐日記・枕草子・源氏物語・宇治拾遺物語・源平盛衰記・徒然草・御伽草子・奥の細道など。作品の読書案内と年表付。



■2024年12月刊行 ■各136ページ

1221 9784750518381 亜紀書房

芸術 **而今而後 岡崎乾二郎批評選集 vol.2**
岡崎乾二郎

税込価格4,290円

而今而後（いまから後、ずっと先も）の世界を見通し、芸術・社会の変革を予見する。稀代の造形作家の思想の軌跡を辿り、その現在地を明らかにする、比類なき批評集。「岡崎乾二郎は稀有な存在である。彼にあっては、芸術制作と哲学的認識、自身の生活と社会運動が一つになっている」——柄谷行人

■2024年7月刊行 ■A5・516ページ

1229 9784393932384 春秋社

芸術 **西村朗しるべよ 始原の声、大悲の淵**
丘山万里子

税込価格6,930円

世界の現代音楽シーンをリードしてきた西村朗の豊饒な創造精神を綿密に読み解いた労作。初期作品から培われてきた独自の作曲技法による斬新な音響創出の軌跡。音楽のあらゆるジャンルに没頭してきた創造者の死生観から宗教と芸術の関わりまで、稀有な作曲家の核心を見据える鋭い批評の眼差し。

■2024年9月 ■四六判・616ページ

1222 9784750515533 亜紀書房

芸術 **抽象の力**
岡崎乾二郎

税込価格4,180円

戦後美術史の不文明を晴らし、現在こそ、その力を発揮するはずの抽象芸術の可能性を明らかにする。批評的視点による大胆かつ刺激的な近代美術論。そして何よりも「美術の力」理解のための絶好の案内書。第69回芸術選奨文部科学大臣賞（評論部門）受賞。

■2018年11月刊行 ■A5・440ページ

1230 9784393930526 春秋社

芸術 **聴取の詩学 枠と出来事 庄野進音楽美学論集**
庄野進

税込価格4,620円

ジョン・ケージを中心とした現代音楽論の金字塔『聴取の詩学』を筆頭に多数の論考を収録。J・ケージを中心とした実験音楽における聴取のありようから、音環境（サウンドスケープ）やそのデザインをめぐる種々の論考にいたる、音と環境についての思索の系譜をたどる。解題：渡辺裕

■2024年12月 ■四六判・440ページ

1223 9784000248938 岩波書店

芸術 **宮崎駿とジブリ美術館（全2冊）**
スタジオジブリ 編

税込価格27,500円

宮崎駿監督のこんな美術館をつくりたい、という長年の想いが数多くちりばめられているジブリ美術館。美術館をつくるまでの試行錯誤の軌跡、企画展示の知られざる舞台裏などを描いた900点あまりの絵を収録。「美術館をつくる」「企画展示をつくる」の豪華2冊セット。

■2021年1月刊行 ■B4判変型・598ページ（全2冊）

1231 9784393930496 春秋社

芸術 **映画館に鳴り響いた音**
柴田康太郎

税込価格9,680円

サイレント時代からトーキー初期の日本の映画館で、スクリーンを前にどのような音が鳴り響いたのかを問い、それが歴史の中でどのような音文化を織りなしていたかを明らかにしようとする試み。残された言説や限られた資料を用いて、戦前東京の事例で休憩音楽、和洋合奏、浪曲映画まで多彩な美態を探る。

■2024年7月 ■A5判・784ページ

1224 9784272612475 大月書店

芸術 **山田洋次が見てきた日本**
クロード・トルブラン／大野博人、大野朗子 訳

税込価格9,900円

フランスで山田洋次作品を普及するジャーナリストが監督の懐深くに飛び込み、大胆かつ細やかに著した評伝の決定版。旧満洲での生立ち、「こんにちは、母さん」まで全90作品の魅力、作品が映し出す日本社会論などを論述する。

■2024年9月刊行 ■四六・800ページ

1232 世界文化社

芸術 **『東京藝大で教わる・・・』3冊セット**
佐藤直樹、川瀬智之

税込価格5,720円

東京藝術大学で実際に行われている講義に基づいた西洋美術と美学の入門書。2021年後期より東京藝大の授業「西洋美術史概説Ⅲ」の教科書にも採用された佐藤直樹教授の「西洋美術の見かた」と続編の「西洋美術の謎とき」に、川瀬智之教授の「はじめての美学」を加えた3冊セット。

■2024年9月刊行 ■四六・264ページ、四六・256ページ、四六・288ページ

1225 9784771036888 晃洋書房

芸術 **アルテミジア・ジェンティレスキ**
川合真木子

税込価格13,200円

17世紀ナポリで数少ない女性画家として活躍したアルテミジア・ジェンティレスキ。大聖堂装飾への挑戦、詩人たちの交流、顧客や同郷人との関係など、作品と史料の両方からその画業と人生を明らかにする、美術史の若手学究による初のモノグラフ。

■2023年2月刊行 ■A5・474ページ

1233 草思社

芸術 **画家たちの「肖像」 ジョン・バージャーの美術史セット**
ジョン・バージャー／トム・オヴァートン 編／藤村奈緒美 訳

税込価格8,140円

英国最高峰の批評家が、満を持して美術史に挑む野心作。50年以上にわたる著作から編集されたテキストで、数千年にわたる美術の歴史を紡ぎ出し、バージャーの美術批評の全体像を余すことなく伝える決定版。「見るということ」「イメージ」に収められたいくつかの作品も新訳、再編集して収録。

■2024年12月刊行 ■四六判・合計792ページ

1226 9784384060379 三修社

芸術 **アメリカ映画史入門**
杉野健太郎 責任編集

税込価格4,180円

アメリカ映画の理解を深め、作品をより楽しむガイド。第1部では、各章冒頭で各時代の歴史や出来事を概観したうえで、その時代の監督と作品を映画史の意味とともに紹介。第2部では、映画研究の主要テーマと研究方法を解説。

■2024年10月刊行 ■A5・462ページ

1234 9784473045935 淡交社

芸術 **民藝の世紀**
藤田治彦

税込価格2,420円

民藝運動の誕生には西洋美術に触発され、アジアの美術・工芸の美を発見生まれた背景がある。「民藝」誕生を中心とした前後約2世紀の軌跡を追い、「民藝」と近似する海外の芸術との比較、工芸以外の諸分野を視野に入れ「民藝」の持つ特質や未来の美術・工芸・建築に与える可能性、影響について考察。

■2024年4月刊行 ■四六・208ページ

1227 9784385162508 三省堂

芸術 **アートにみる身ぶりとしぐさの文化史**
デズモンド・モリス／伊達淳 訳

税込価格3,960円

お辞儀や舌を出すしぐさ、腕を組む、あくびをする、など、人間のさまざまな身ぶりとしぐさが芸術作品の中にどのように描かれているのか。著名な動物行動学者で画家でもある著者が、特定の身ぶりとしぐさについて、広範な時代・地域・ジャンルの芸術作品を紹介しながら解説する。図版総数231点。

■2020年9月刊行 ■B5変型判・320ページ

1235 9784473045638 淡交社

芸術 **ここからどう進む？ 対話型鑑賞のこれまでとこれから**
京都芸術大学アートコミュニケーション研究センター 監修／福のり子、北野稔、平野智紀 編

税込価格2,750円

ニューヨーク近代美術館で開発された対話型美術鑑賞法は、Visual Thinking Strategiesを含め日本では「対話型鑑賞」として近年、教育や医療等でも評価され、ビジネス界にも普及しつつあります。対話型鑑賞の現状と課題を浮き彫りにした上で未来の可能性を見つめ直します。

■2023年9月刊行 ■A5・240ページ

1228 9784385162485 三省堂

芸術 **マンガ！ 大英博物館マンガ展図録**
コリン・リッジウォール・マニエル、松葉淳子 編、松葉淳子 日本語監修、山川早穂、飯原松美 訳

税込価格3,850円

2019年、大英博物館で開催され大好評を博した「マンガ展」公式図録の日本語版。時代や掲載誌・出版社を横断し、広く文化としてのマンガを俯瞰するユニークな構成。名作の原画を含む図版を多数掲載。著名な漫画家のインタビューや、美術や歴史の観点からの考察記事も充実、マンガファン垂涎の一冊。

■2020年11月刊行 ■A4変型判・352ページ

1236 9784805509807 中央公論美術出版

芸術 **移ろう前衛 —中国から台湾への絵画のモダニズムと日本—**
呉孟晋

税込価格7,700円

【2024年度 第46回 サントリー学芸賞受賞】20世紀の中国と台湾の現代美術において、日本との関わりも交えて俯瞰的に通覧し、東アジアの近現代美術史に新たな視点をもたらす鋭い論集。一国主義中心に傾きがちなる美術史観では捉えきれない美術作品と美術運動について精緻に検証する。

■2024年2月刊行 ■A5・536頁

1237 中央公論美術出版

芸術 **新装版バウハウス叢書【全14巻】**
ヴァルター・グロピウス、L・モホリ＝ナギ 編

税込価格43,890円

1919年、ヴァルター・グロピウスの提唱により設立された芸術総合学校、バウハウス。グロピウスとバウハウスの基礎教育を支えたL・モホリ＝ナギの企画・編集で1925年から刊行が開始され、bauhausの名をモダン・デザインの歴史に刻んだ「バウハウス叢書」の日本語版、待望の復刊!

■2020年8月刊行 ■B5・1996ページ



1245 9784642016704 吉川弘文館

芸術 **天寿国繡帳の研究(新装版)**
大橋一章

税込価格29,700円

奈良中宮寺所蔵の国宝「天寿国繡帳」。現存する繡帳断片や鎌倉時代の文献から、初めて原形を解明し、推古朝末ごろの制作と推定するなど、飛鳥仏教美術の貴重な遺品の実態に迫った名著を新装復刊。巻末に補論を付す。

■2023年7月 ■A4・256ページ



1238 9784487810352 東京書籍

芸術 **ART SINCE 1900 図鑑1900年以後の芸術**
ハル・フォスター他 著

税込価格13,200円

20世紀から現在までのアートを知るための必要なすべてを備えた決定的な名著。芸術家・グループ、運動・動向、思潮・思想について800を超える作品図版とともに取り上げながら明快に論じる。

■2019年6月刊行 ■A4変型・896ページ



1246 9784642016643 吉川弘文館

芸術 **中世やまと絵史論**
高岸輝

税込価格11,000円

やまと絵は中世の四百年間において、あらゆる絵画の基盤であった。多ジャンルの作例を分析し、視覚による世界把握のありようを探るとともに、絵師や流派による表現様式の展開を追う。権力者による注文、鑑賞、蒐集の実態にも目を向け、社会を映し出す鏡としての役割を鮮やかに解き明かした注目の書。

■2020年2月刊行 ■A5判・444ページ



1239 9784490109542 東京堂出版

芸術 **平成演劇史事典**
中村義裕

税込価格22,000円

古典芸能(歌舞伎・能狂言・文楽)、舞踊、新派、新劇、宝塚、ミュージカル...平成元年から31年までの「演劇」にまつわるさまざまな現象を、俳優、劇作家、演出家、劇団、劇場、作品などに焦点を当てて叙述した渾身の一作。

■2024年11月刊行 ■B5・640ページ



1247 9784642016636 吉川弘文館

芸術 **中世仏教絵画の図像誌**
山本聡美

税込価格9,350円

日本美術史は、仏教との関係を看過して語りえない。漢訳仏典を淵源とする図像が絵巻や掛幅に広く用いられ、時に、世俗の文学や伝承とも結びついて多義的な意味と霊性を獲得した。中世日本における間の表象を取り上げ、各々の図像成立と受容の歴史に迫る。

■2020年2月刊行 ■A5判・504ページ



1240 9784568389074 美術出版社

芸術 **ライブラリー 日本美術史**
山下裕二 監修、高岸輝 監修

税込価格3,520円

500点以上にもおよぶ豊富なビジュアルとともに日本美術の通史を学ぶ。25名の第一線で活躍する研究者たちが贈る「最新」の美術史を通じて、日本美術とは何か、そしてわたしたち日本人とは何かを知る手がかりとなる一冊。

■2014年3月刊行 ■B5判・380ページ



辞典

1241 9784568389081 美術出版社

芸術 **ライブラリー 西洋美術史**
秋山聡 監修、田中正之 監修

税込価格4,180円

「美術」の起源から、現代まで、約700点におよぶ豊富なビジュアルとともに通史を学ぶ。最新の「西洋美術史」。重要項目を見開きごとに掲載し、そのポイントがひと目でわかる構成です。執筆者は第一線で活躍する研究者。最新の視点から、いま私たちが学ぶべきポイントをわかりやすく解説。

■2021年12月刊行 ■B5判・432ページ



1248 9784767450247 研究社

辞典 **研究社 日本語複合動詞活用辞典**
姫野昌子 監修／柏崎雅世、田山のり子 編集代表

税込価格9,900円

二つの動詞が結合することで、新たな意味や用法を持つ日本語の「複合動詞」。その諸相やコロケーションを豊富な例文を用いて解き明かす。日本語学習者がつまずきやすい複合動詞 3547語を取り上げた。便利な「後項動詞索引」付き。

■2023年8月 ■四六判・1456ページ



1242 9784621308332 丸善出版

芸術 **講談事典**
瀧口雅仁

税込価格6,600円

講談の歴史、基礎知識、歴代の講談師(本名・活躍時期・得意の演目)、代表的な演目(種別・別題・あらすじ・解説)などを詳説。巻末に演目索引を設け、種別(歴史、軍談、御家騒動、武芸物、仇討物、政談、侠客伝、世話物、白浪物、名人伝、出世譚、怪談、新作)を明記。

■2023年10月刊行 ■A5・384ページ



1249 9784469041897 大修館書店

辞典 **ジーニアス英和辞典 第6版 机上版【WEB辞書付】**
南出康世、中邑光男 編集主幹

税込価格9,460円

収録語句数は約10万6000。最大の特長である語法解説は、最新の研究成果を踏まえ、さらに充実。第6版では「英語式Q&A」などコラムの増設や「つなぎ語(句)」ラベルの導入など、英語学習に役立つ新機能も取り入れた。

■2023年4月刊行 ■A5・2450ページ



1243 9784801602212 宮帯出版社

芸術 **(現代語訳) 大正名器鑑 唐物茶入編**
高橋義雄(箒庵)

税込価格9,900円

「大正名器鑑」は高橋義雄(箒庵)が編纂した不朽の名著。大正時代に刊行された初版は判型の巨大さ(B4判)が普及せず、昭和12年の普及版、平成9年のアテネ書房版も判型は変わらず文章も初版の擬古文のままであった。復刻では判型を小型化し携行可能にし、全文を現代語に訳した。第1編と第2編収録の名品144点を収録。

■2020年12月1日 ■A5判・520ページ



1250 9784469012910 大修館書店

辞典 **【例解】現代レトリック事典**
瀬戸賢一、宮畑一範、小倉雅明 編著

税込価格8,800円

たかがことば、されどことば。ことばによって人は傷つき、また鼓舞される。そこに働くのはレトリックの力。「ことばのあや」こそが人を動かし、世界を認識させる原動力になる。生氣あふれる実例を挙げ、多彩な言語表現のありようを72のレトリックの技法を手がかりに解明する。

■2022年11月刊行 ■A5・612ページ



1244 9784843367049 ゆまに書房

芸術 **中国庭園図解辞典**
王其鈞 編著／向井佑介、大平理紗 訳

税込価格16,500円

設計理念、造営手法、歴史、地域性、建築、置物、装飾、各地の実例……。中国庭園の全てを満載。日本庭園をより深く理解し、中国庭園を基礎から学ぶことのできる辞典。オルカラー、写真図版を多数収録。目次から＝1庭園設計／2庭園の種類／3庭園建築／4庭園小品／5庭園舗地／ほか

■2024年8月刊行 ■B5・300ページ



1251 9784469012866 大修館書店

辞典 **日本語文法事典**
日本語文法学会 編

税込価格8,800円

20世紀後半以降降段の多様化・深化を遂げた日本語文法研究の成果を集大成。重要事項514項目を50首順に配列し、第一線の研究者133名がわかりやすく解説した。多角的な論議が交わされている事項については立脚点の異なる複数の研究者が執筆し、問題点を全体像の中で捉え直し複眼的な視点から今後を展望する基盤を提供。

■2014年7月刊行 ■A5・762ページ

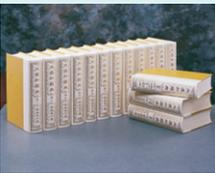


1252 9784469031584 大修館書店

辞典 **大漢和辞典 全15巻**
諸橋轍次 著

税込価格264,000円

親字 5 万字、熟語 53 万語。古今の辞書、および詩経・論語・孟子・老荘をはじめとする先秦の文献から唐宋の詩文、明清小説、歴代の史書などに至るまで、あらゆる資料を渉猟参照して収録した最大級の言葉の辞典。『語彙索引』は、国語辞典と同じように五十音順の仮名見出しから直接熟語の検索を可能にした。



■2000年5月刊行 ■B5・18000ページ

1253 9784469012750 大修館書店

辞典 **ヒンディー語=日本語辞典**
古賀勝郎、高橋明 編

税込価格19,800円

日常生活、文化、宗教、歴史、文学から、ビジネス、政治、経済、科学の専門用語にいたるまで、広い分野の語彙を収め、今日の標準ヒンディー語世界の全貌をとらえた本格的な大辞典。見出し語数約 8 万。古典サンスクリット語由来の日常語、高級語彙に加えて、ヘルシア語・アラビア語からの借用語彙や、現在インドで多用される英語の語彙なども収録。



■2006年3月刊行 ■B5・1472ページ

事典

1254 9784320077218 共立出版

事典 **火災便覧 第4版**
日本火災学会 編

税込価格52,800円

火災を取巻く大規模地震や異常気象、社会情勢・環境の変化に伴う多くの防火研究情報を網羅し、図表や写真も豊富に収録。法令・規格類も見直すとともに、火災統計・火災年表の追記や、火災時の避難行動の内容もより充実。



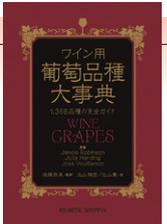
■2018年11月刊行 ■A5・1580ページ

1255 9784320057890 共立出版

事典 **ワイン用 葡萄品種大事典**
Jancis Robinson, Julia Harding, José Vouillamoz / 後藤奈美 監訳

税込価格46,200円

本辞典は、ワイン界の第一人者による圧倒的な情報量の多さと正確さを誇る網羅的なワイン用ブドウ品種の解説書である。ワイン用によって世界各地で生産されるブドウ栽培品種 1,368 種を取り上げ、各品種の解説のみならず、その品種から作られるワインの多様性にも触れるなど広がりを持たせた内容である。



■2019年7月刊行 ■B5・1500ページ

1256 9784385162522 三省堂

事典 **世界の神話大図鑑**
フィリップ・ウィルキンソン ほかに 林啓恵、飯原裕美 訳

税込価格4,620円

ギリシア・ローマ神話から北欧神話、イザナギ・イザナミなど日本の神話、ネイティブ・アメリカン神話、エジプト神話、アフリカの口承神話、アボリジニ神話まで、世界各地に伝わる多様な神話を集め、豊富な図版や写真を使ってわかりやすく解説。物語としての神話に焦点をあてた構成で、読み物としても楽しめる。



■2021年1月刊行 ■B5変型判・352ページ

1257 9784385159034 三省堂

事典 **日本映画作品大事典**
山根貞男 編

税込価格47,300円

1908 年から 2018 年までの日本映画作品を対象とした、空前のデータベース。収録した監督数は約 1300、映画作品数は約 19500。監督名を見出しに（五十音順）、公開年月日順に作品を配列し、ほとんどの作品にあらすじなどの解説を付す。



■2021年6月刊行 ■B5判・1072ページ

1258 9784418244249 世界文化社

事典 **教養としての日本の文様**
小松大秀

税込価格3,300円

3つの国立博物館の要職を歴任した重鎮研究者による本書は、高尚なイメージの文様の世界を、身近な暮らしとの接点からわかりやすく解説。既存の「文様事典」のように検索しやすい構成でありながら、中国の故事や日本の古典との繋がりなど、文様に秘められた真実が深く掘り下げられています。



■2024年12月刊行 ■B5変・208ページ

1259 9784469062359 大修館書店

事典 **21世紀スポーツ大事典**
中村敏雄、高橋健夫、寒川恒夫、友添秀則 編集主幹

税込価格35,200円

ルール、技術・戦術、歴史、オリンピックはもとより、人種、ジェンダー、障がい者、メディア、経済、政策、法、倫理、芸術に至るまで、26のテーマを第一線の約 400 人が解説。最新の“知”が網羅された、スポーツ研究には必須の事典。図版も多数掲載。さらにオリンピック種目など約 250 の競技のルールや用具も詳解。



■2015年1月刊行 ■B5・1378ページ

1260 9784473045911 淡交社

事典 **有職故実便覧 王朝文化ビジュアル案内**
八條忠基

税込価格3,300円

「源氏物語」などに象徴される王朝文化や貴族生活。公家社会の【有職故実】を「衣」「食」「住」「文化」の各部で紹介。生活様式、年中行事、色彩感覚、教養や遊戯、政治法令、仏教・陰陽道のような思想観念まで、300を超える多彩な項目。500点以上のカラー図版が美しい必携ビジュアルブック。



■2024年4月刊行 ■B5・264ページ

1261 9784473044891 淡交社

事典 **有職故実から学ぶ 年中行事百科**
八條忠基

税込価格2,640円

日本の生活文化を語る上で欠かせない「年中行事」。有職故実研究家による説明と豊富な文献・図版資料、そして老舗料亭「西陣 魚新」による雅やかな有職料理などで、総数 130 以上の行事や通過儀礼を紹介する充実の事典です。



■2022年1月刊行 ■A5・240ページ

1262 9784621308202 丸善出版

事典 **図書館情報学事典**
日本図書館情報学会 編

税込価格22,000円

図書館の歴史や基礎論、メディア論はもとより、情報へのアプローチ方法や組織化の技術まで、最新の研究知見をもとに執筆。デジタルトランスフォーメーション（DX）社会を見据え、従来の紙のメディアや図書館と、情報や知のシステムとの連続性をわかりやすく解説。



■2023年7月刊行 ■A5・754ページ

1263 9784621307922 丸善出版

事典 **オックスフォード 出版の事典**
植村八潮/柴野京子/山崎隆広 監訳

税込価格26,400円

新たな環境の変化に合わせて、数百年にわたって知的基盤を担ってきた出版という営みがいかなる要素や条件に基づいて成立してきたのかを可視化する、出版学の総合ガイド。



■2023年1月刊行 ■A5・528ページ

1264 9784639030126 雄山閣

事典 **医歯薬学系博物館事典 増補改訂版**
落合知子 編著

税込価格9,900円

全国の医学系・歯学系・薬学系などの博物館と薬用植物園について、324館園を網羅。初版掲載の「論考編」を剝奪し、新たに112館園の情報を追加した「増補改訂版」。各館の館園の沿革と展示の概要（薬用植物園の種類）、基本情報、収蔵資料・研究の特色・教育活動などを詳説。



■2024年11月刊行 ■A5・376ページ

図鑑 他

1265 9784418089000 世界文化社

図鑑 他 **改訂普及版 茶花の野草大図鑑**
千宗左、千玄室、千宗守 監修

税込価格8,800円

1冊で茶花のすべてがわかると大好評だった名著『茶花野草大図鑑』に、新たな栽培品種 42 種を追加した改訂普及版。花の格、使われる時期、扱い方、栽培法、茶席での話題のヒントなど、すべてのお茶人必携の 1冊です。



■2008年9月刊行 ■A4変・464ページ